

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 様	おとことろ ㊟	
	〒	
お取付店名 ㊟	〒	
	TEL - -	
お取付日	年	月 日
品番	ネオレストA1・A2・A3 CES9683R型 CES9693R型	
	便器部	ウォシュレット部
保証期間	お取付日から 2カ年	お取付日から 1カ年

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、抜者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内で次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈部品交換について〉

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理を依頼される前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせは
TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は
093-951-2526(有料)へ

修理についてのご用命は 安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付時間：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は
0570-05-1010(有料)へ

補修部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は
093-952-8682(有料)へ

TOTO株式会社 インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>
〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

有料で延長保証ができます。(67ページ)
申込期間：ご使用開始日から1年間

ウォシュレット® ネオレスト A1・A2・A3 CES9683R型・CES9693R型

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。



washLÉT® NEOREST

商品の紹介	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
上手な使いかた	7
機能の紹介	8
各部のなまえ	10
ご使用前の準備と確認	13
●時刻の合わせかた	13

標準的な使いかた	16
快適な機能	18
●温度調節のしかた	18
●脱臭のしかた	20
●オートフランクスの使いかた	22
●やわらかライトについて	24
●便座・便ふたの開閉のしかた	26
●便ふたが自動で閉まる 時間を変えたいとき	27
●水の流しかた	29
●自動で洗浄する 時間を変えたいとき	30
●室内暖房のしかた	33
節電機能	38
●タイマー節電のしかた	39
●おまかせ節電・スーパー おまかせ節電のしかた	41

お手入れのしかた	43
●お手入れの前に	43
●日常のお手入れ	45
●急入りなお手入れ	46
●ウォシュレット本体・便座・ 便ふたのお手入れ	46
●定期的なお手入れ	48
●電源プラグのお手入れ・点検	48
●脱臭フィルターのお手入れ	48
●ノズルのお手入れ	49
●便器部のお手入れ	49
●給水フィルターのお手入れ	51

停電・断水時の対応	54
凍結による破損の予防及び 長期間使わなごときの処置	55
故障かな!?と思ったら	59
脱臭カートリッジの取り替えかた	66
アフターサービス	67
●延長保証制度について	67
●定期点検情報	67
仕様	68
セット品番一覧	69
交換部品/別売品	70
定期的な点検	73
◎保証書	裏表紙

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
- ◆「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

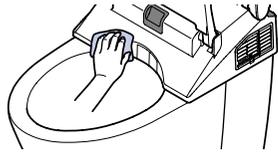
商品の紹介



ネオレストAは便座も便器も
「まるごとキレイ!」

「フチなしウォシュレット」

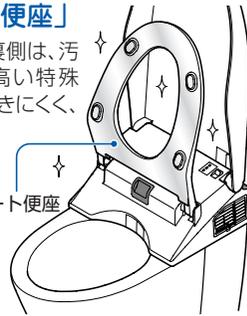
便器のラインと一体化させたフチなしウォシュレット。凹凸がなく汚れが見え、便器のフチと一緒にサッとふくだけで、きれいになります。



「クリーンコート便座」

汚れやすい便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により汚れが付きにくく、サッとひとふきお掃除カンタン♪

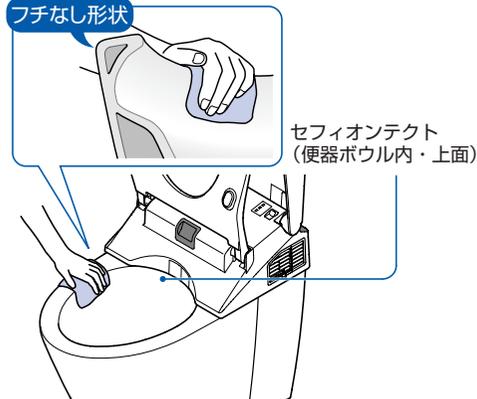
クリーンコート便座



「フチなし形状」

今まで掃除しにくかった「便器のフチ裏」をなくしました。汚れがついても、簡単にふき取れお掃除ラクラク♪

フチなし形状



セフィオンテクト
(便器ボウル内・上面)

●ラクしてキレイ便器 (セフィオンテクト)

ナノテクノロジー(超表面平滑)とイオンパワーで汚れが付きにくく、落としやすくなっています。イヤな黒ずみも寄せ付けません。

「トルネード洗浄」

便器奥のノズルから、ボウル内をまんべんなく旋回水流で洗浄します。



●便器そうじ機能

ステップおそうじモードでラクラクしっかり。スイッチ一つで水を“まわし続ける” “すべて排出する”が自動で切り替わります。



安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味



⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

警告



ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

水かけ禁止

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。



絶対に分解したり、修理・改造は行わない

分解禁止

- 火災や感電の原因になります。



故障したままでウォシュレットを使いつづけない

禁止

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- ・配管や製品から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い
- ・便器が詰まっている

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは67ページ

重大事故防止のためのお願いは72ページ



浴室など湿気の多い場所には設置しない

水場使用禁止

- 火災や感電の原因になります。



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

禁止

- 感電の原因になります。



電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

禁止

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

- 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



はじめに

警告

禁止 **ガタついているコンセントは使わない**
●火災や感電の原因になります。

禁止 **コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない**
●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止 **水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない**
●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

禁止 **指定する電源(交流100V)以外では使用しない**
●火災の原因になります。

禁止 **微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない(A3のみ)**
●誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。

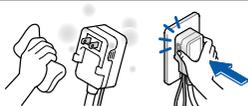
禁止 **車輛・船舶など、移動体への設置はしない**
●火災や感電、故障などの原因になります。
●便座・便ふたなどがはずれて落下し、けがをする原因になります。

必ず守る **逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は水の安全を確保するために定期的な点検を行う**
●逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。 **定期点検情報は67ページ**

必ず守る **低温やけどに注意する**
●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

●お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
●病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
●眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

必ず守る **電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む**
●火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



必ず守る **電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く**
●コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行 **お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く**
●感電の原因になります。
※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじスイッチ」機能使用時は除く

アース接続 **アース(D種接地)工事がされていることを確認する**
●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

注意

火気禁止 **たばこなどの火気類を近づけない**
●火災の原因になります。

注意

禁止 **温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない**
吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない
●やけど、感電、焼損の原因になります。
●お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。



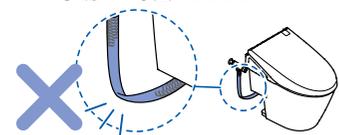
禁止 **強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない**
●割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
●便器が破損して、室内浸水の原因になります。



禁止 **プラスチック部分(ウォシュレット本体など)のお手入れをするときは、うすめた台所用洗剤(中性)を使用し、次のものは使わない**
【トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわし など】
●プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
●給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

禁止 **止水栓を開けたままで、給水フィルター・給水フィルター付水抜栓をはずさない**
●水が噴き出します。
給水フィルターのお手入れは51ページ

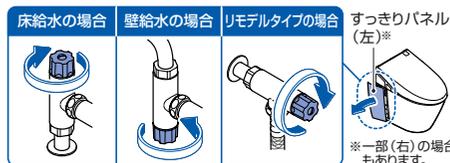
禁止 **給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない**
●水漏れの原因になります。



禁止 **便器には汚物・トイレトーパー以外のものは流さない**
●便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

必ず守る **長期間使用しないときは、電源プラグを抜く**
●安全のために電源プラグを抜いておいてください。
●再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
再通水のしかたは57ページ

必ず守る **水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める**



必ず守る **給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める**
●確実に締めないとき水漏れの原因になります。

必ず守る **凍結による破損の予防を行う**
●凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
●暖房するなどしてトイレをあたためてください。 **凍結による破損の予防は55ページ**

必ず守る **室内暖房吹出口から15cm以上の空間を確保する**
●温風により壁面の変色などの原因になります。
室内暖房吹出口

必ず守る **便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き市販の吸引器(ラバーカップ)で詰まりを除去する**
●電源プラグを抜かないとオート洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきと破損の原因

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどのプラスチック部分はかわいた布やトイレトペーパーなどでふかない



便ふたに寄りかからない



お手入れのしかたは43ページ

故障の原因

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く



オートフレグランスは、専用のフレグランスオイルシートを使用すること

市販のアロマオイルなどを使用すると、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。詳しくはフレグランスセット同梱の取付説明書をご覧ください。

便ふたをはずしたまま使用しない

便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スベラーが必要です。ご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへご依頼ください。

71ページ

動作不良

着座センサー、人体検知センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う
ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度の変化でウォシュレットが誤作動する原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらかく補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

換気を行う

キッチンの大型レンジフードなどの使用により、室内の気圧が低くなった場合、便器洗浄時に排水管のにおいが室内に上がることがあります。

屋外の空気を取り入れるなど換気を行ってください。また便器洗浄時は便ふたを閉じるとにおいが上がりにくくなります。

トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

アドバイス トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」や男子小用時(立ち姿勢)の「小便はね」は便器の水たまりがあることが原因です。汚物の形や量、小便の方向や勢いなどによっては水がはねかえってくる場合がありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすことはできません。「おつり」の予防としては、水たまりにあらかじめトイレトペーパーを浮かべておくことで多少の効果が得られます。また「小便はね」の予防としては、便器溜水面の中央部に小用をすると多少軽減することができます。

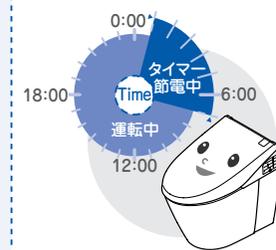
上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

タイマー節電

38ページ

一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。



おまかせ節電

38ページ

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。



スーパーおまかせ節電

38ページ

おまかせ節電しながら使用しない時間は、自動で便座ヒータを切って節電します。

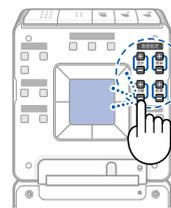


タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)は同時に使うことができます。

温度調節を低めにしましょう

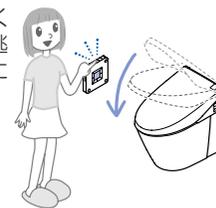
寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

18ページ



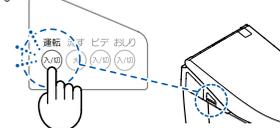
便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



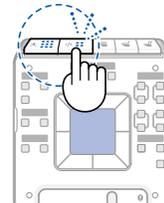
長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに「運転入/切」を「切」にしておくと節電になります。



「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



はじめに

機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能	A1	A2	A3
ワンダーウェーブおしり洗浄 P16	●	●	●
ワンダーウェーブやわらか洗浄 P16	●	●	●
ワンダーウェーブビデ洗浄 P16	●	●	●
洗浄位置調節 P16	●	●	●
水勢調節 P16	●	●	●
ムーブ洗浄 P16・P17	●	●	●
マッサージ洗浄 P16・P17	●	●	●

快適機能	A1	A2	A3
暖房便座 —	●	●	●
温風乾燥 P16	●	●	●
温度調節 P18・P19	●	●	●
脱臭 P20・P21	●	●	●
パワー脱臭 P20	●	●	●
オートパワー脱臭 P20・P21	●	●	●
リモコン P12	●	●	●
着座センサー P17	●	●	●
リモコン便座・便ふた開閉 P26	●	●	●
オート開閉 P26・P29	●	●	●
リモコン便器洗浄 P29	●	●	●
オート洗浄 P29・P33	●	●	●
室内暖房 P33	—	●	●

快適機能	A1	A2	A3
タイマー室内暖房 P34・P36	—	●	●
冷込防止 P36	—	●	●
時計 P13	●	●	●
オートフレグランス P22・P24	—	●	●
オートサウンドリモコン ※	—	—	●
やわらかライト P24・P26	●	●	●

節電機能	A1	A2	A3
タイマー節電 P38・P40	●	●	●
おまかせ節電 P38・P41・P42	●	●	●
スーパーおまかせ節電 P38・P41・P42	●	●	●
運転入/切スイッチ P15	●	●	●

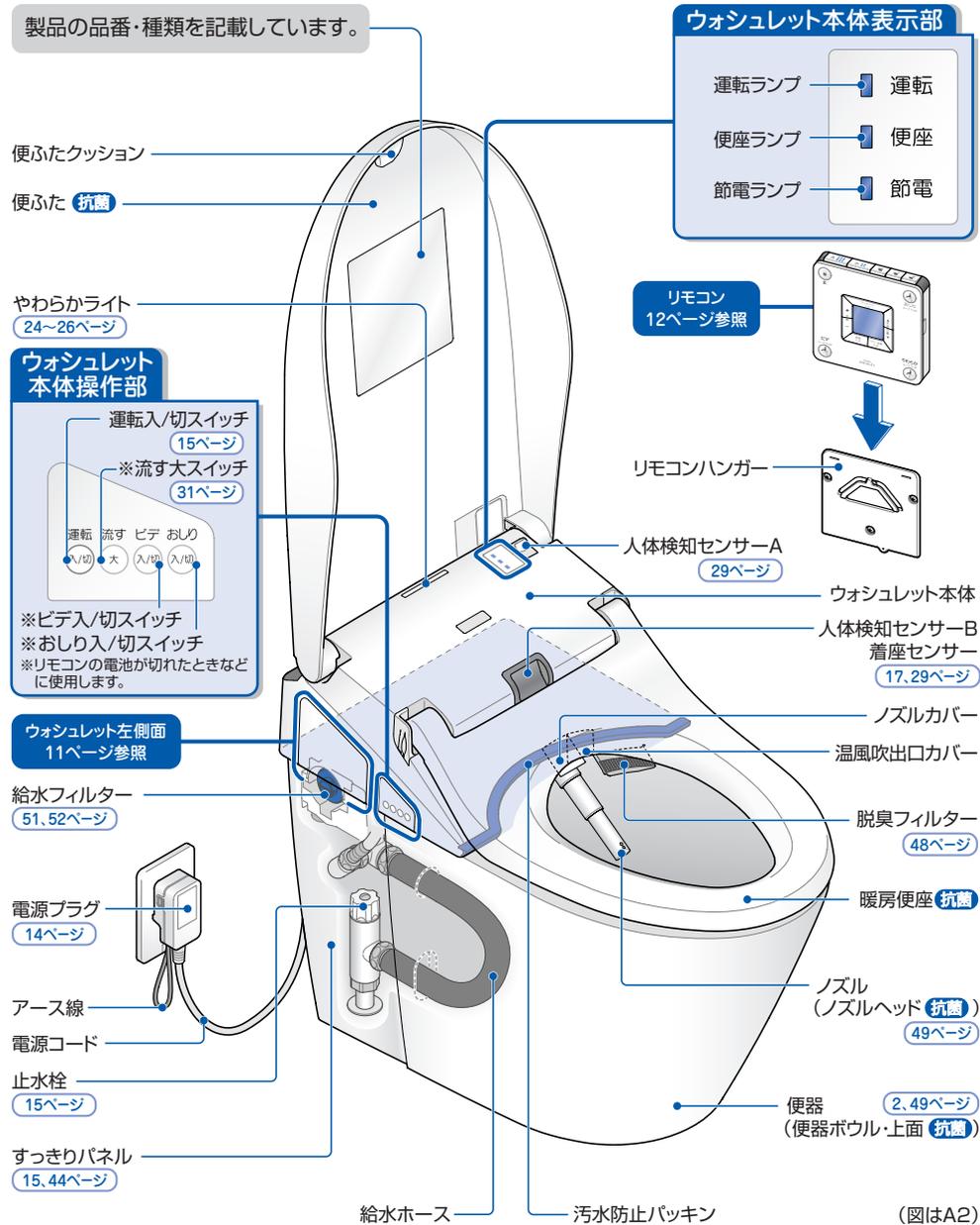
清潔機能	A1	A2	A3
便座・便ふた着脱 P46・P47	●	●	●
抗菌 P10・P12・P68	●	●	●
セルフクリーニング —	●	●	●
ノズルまるごと洗浄 —	●	●	●
クリーンコートノズル P44	●	●	●
ノズルそうじスイッチ P49	●	●	●
便器そうじ P49・P50	●	●	●
ラクしてキレイ便器 P2	●	●	●
汚水防止パッキン P10	●	●	●
オートプレ洗浄 P32	●	●	●
クリーンコート便座 P2	●	●	●

※詳しくは、サウンドリモコンの取扱説明書（別冊）をご覧ください。

はじめに

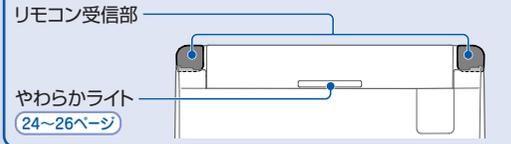
各部のなまえ

製品の品番・種類を記載しています。

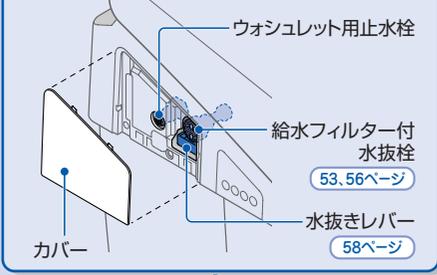


(図はA2)

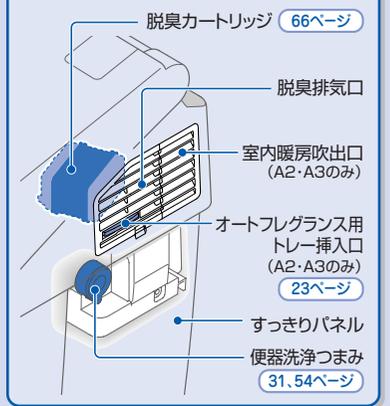
ウォシュレット本体上面



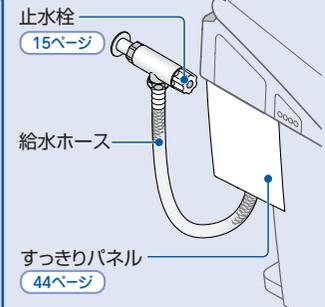
ウォシュレット本体左側面



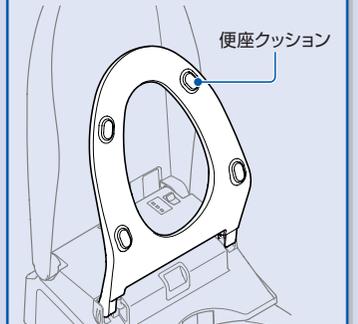
ウォシュレット本体右側面



リモデルタイプ (止水栓がすっきりパネルの外にある場合)

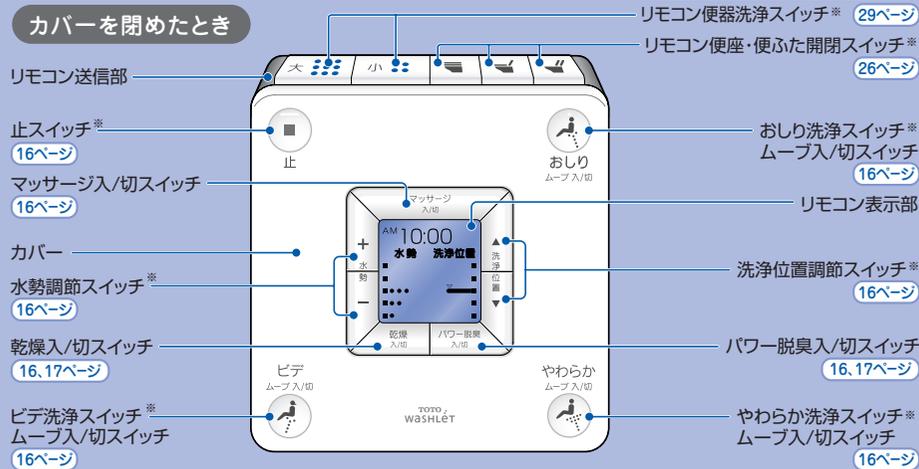


便座裏面

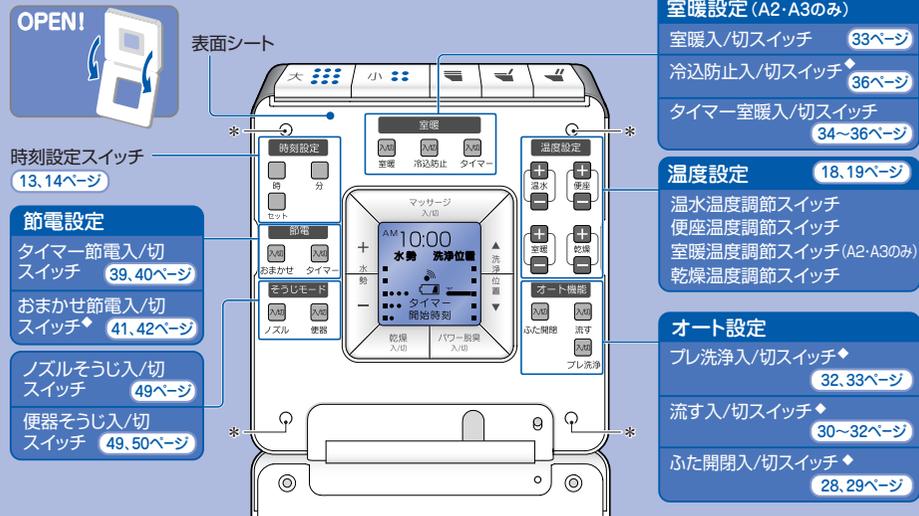


- 目の不自由な方のために のスイッチに触覚記号 (突起) を設けました。
- スイッチを操作すると約10秒間リモコン表示部が明るくなります。
- リモコンのスイッチを押すとスイッチの内容がリモコン表示部に表示されます。
- ※部スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要な時にご使用ください。
- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、電子音が鳴ります。 (19ページ)
- ◆部は一度押すと現在の設定を表示します。

カバーを閉めたとき



カバーを開けたとき



- 乾電池の寿命が近づくとリモコン表示部に電池切れ予告マーク が点灯します。乾電池の交換をしてください。 (13ページ)
- リモコンハンガーから取りはずして使用するときや、電池交換をするときなどはスイッチを押してしまう場合がありますのでご注意ください。
- 手すりなどを持って便座から立ち上がる場合は、からだの一部がリモコンに触れているとスイッチを押してしまうことがありますのでご注意ください。
- *部の4カ所のスイッチは使用しません。

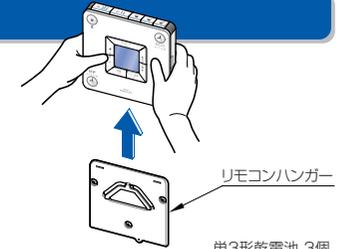
ご使用前の準備と確認

準備しましょう!

1: リモコンに乾電池を入れる

① リモコンをリモコンハンガーからはずす

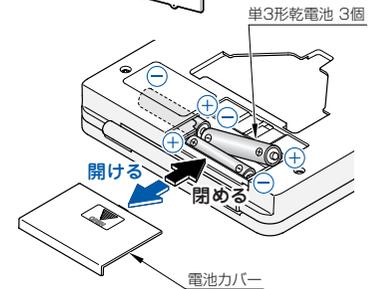
- リモコンの両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。



② リモコン裏面の電池カバーを開ける

③ 単3形乾電池3個を正しく入れる

- アドバイス**
- 電池の交換やお手入れするときは、ウォシュレット本体操作部の を「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと、便器洗浄したり、便座・便ふたが開閉したりします。
 - 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。(例…オート洗浄を「切」にしているも「入」になる)もう一度設定をやり直してください。



④ 電池カバーを閉める

ここで確認! リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には図のように表示されます。



乾電池について

乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

- 交換は、新しい同じ銘柄の乾電池を使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

準備しましょう!

2: 時刻の合わせかた リモコン表示部で現在時刻を確認できます。

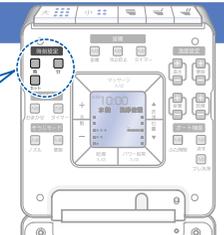
時計を使って次のようなこともできます。(時刻設定スイッチで設定します。)

- タイマー室内暖房 (A2・A3のみ) の開始時刻を設定できます。 (タイマー室内暖房の使いかたは34ページ)
- タイマー節電の開始時刻を設定できます。 (タイマー節電のしかたは38ページ)

(例) 午前10時15分に合わせる場合

① リモコンのカバーを開ける

時刻設定スイッチ部



カバーを開ける

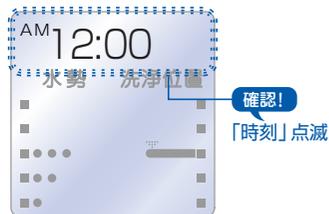
はじめて

2 リモコンの を押す

時刻を設定できます。

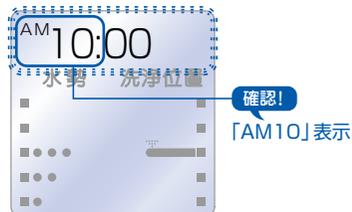
- リモコン表示部の時刻が点滅します。

アドバイス 時刻を合わせている最中に1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。



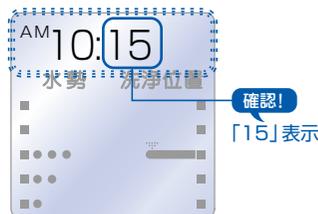
3 点滅中に を押して時刻を合わせる

-  を押して“AM 10”に合わせてください。



4 点滅中に を押して時刻を合わせる

-  を押して“15”に合わせてください。



5 を押す

設定が完了しました。

- リモコン表示部に時刻が表示されます。

アドバイス ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、電子音が鳴ります。



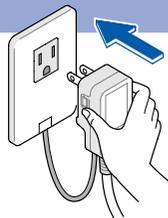
3:電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。

電源プラグのお手入れ・点検は48ページ

アドバイス

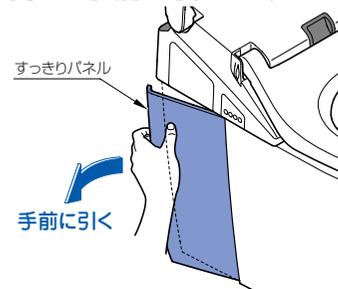
- 電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物にあたり、次から便ふたが途中で止まる(または閉まる)ことがあります。(3回続けて開いた位置を記憶します。)障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの  スイッチを押してください。
- 電源プラグを入れて、約10秒～約1分間やわらかライトが点滅します。(人体検知センサーA 準備中) その間、便ふたは「オート開」しません。
- 電源プラグをコンセントに差し込むと、ノズルがいったん出て戻ります。



準備しよう!

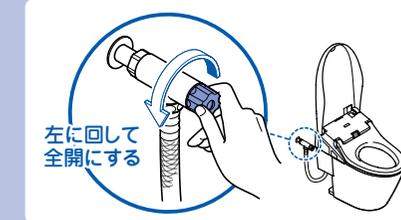
4:止水栓を開ける

1 すっきりパネルの後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす



リモデルタイプの場合

手順①③は必要ありません。止水栓を矢印の方向に回して全開にしてください。

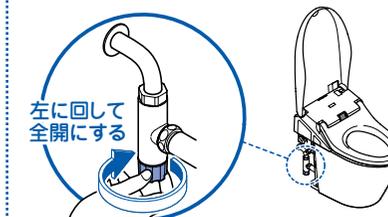


2 止水栓を矢印の方向へ回して全開にする

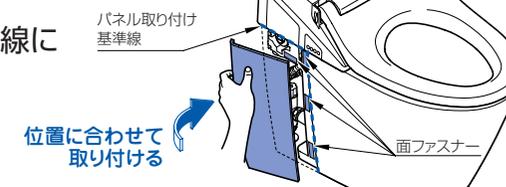
床給水の場合



壁給水の場合



3 すっきりパネルをパネル取り付け基準線に合わせて取り付ける



準備しよう!

5:「ウォシュレット本体表示部」の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか?

アドバイス 便座の「入」「切」や温度調節は「温度調節のしかた」をご覧ください。

温度調節のしかたは18、19ページ

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。 38ページ) ウォシュレット本体操作部の  を押してください。(ランプが点灯します。)

ここで確認!

ウォシュレット本体表示部

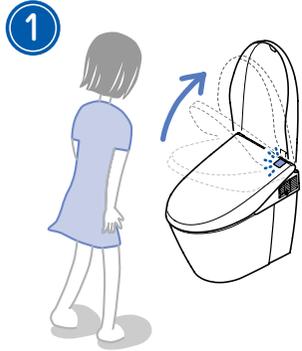


ここで確認!

ウォシュレット本体操作部



標準的な使いかた



1 便器に近づく

↓
便ふたが自動で開きます。

便座・便ふたの開閉のしかた 26ページ

- オートフレグランスがはじまります。(A2・A3のみ)
- 脱臭がはじまります。



2 便座に座る

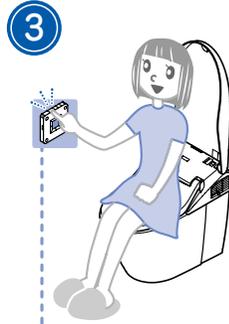
着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- 温風吹出口カバーを閉める音がした後、お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- パワー脱臭もお試しください。

パワー脱臭 20ページ

- オートプレ洗浄もお試しください。

オートプレ洗浄 32ページ



3 洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。



4 便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。
- ノズルが少し出てきます※ 約30秒後にノズルは戻り、温風吹出口カバーが開閉します。
- ※ 毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の水を抜いています。

約5秒後に自動で便器洗浄します。

水の流しかた 29ページ



5 便器から離れる

↓
約90秒後に自動で便ふたが閉まります。

便座・便ふたの開閉のしかた 27ページ

リモコンでの操作

止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥を止めます。
リモコン表示部に「止」と表示されます。



水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。

ビデ洗浄スイッチ

(快適洗浄1) 17ページ参照

ビデとして使えます。

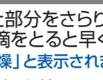
リモコン表示部に「ビデ」と表示されます。



乾燥スイッチ

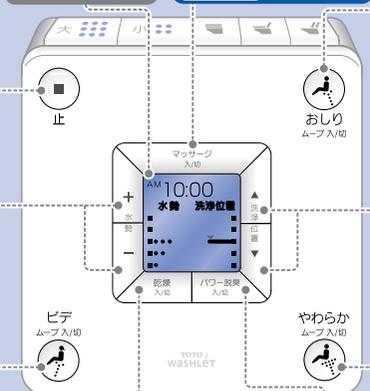
温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレトペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。
リモコン表示部に「乾燥」と表示されます。

乾燥スイッチを押すと乾燥を始めます。
もう一度乾燥スイッチを押すと止まります。



リモコン表示部

(快適洗浄2) 17ページ参照



おしり洗浄スイッチ

(快適洗浄1) 17ページ参照

おしりを洗います。

リモコン表示部に「おしり」と表示されます。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

やわらか洗浄スイッチ

(快適洗浄1) 17ページ参照

ソフトな水流でおしりを洗います。

リモコン表示部に「やわらか」と表示されます。

パワー脱臭入/切スイッチ

便座に座ってにおいが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取り除きます。

20, 21ページ

さらに快適な機能

快適洗浄1

ムーブ洗浄 ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 おしりムーブ入/切を使用するスイッチを押す
- 2 もう一度同じスイッチを押す
ムーブ洗浄をします。
- 3 更にもう一度同じスイッチを押す
ムーブ洗浄をやめます。

快適洗浄2

マッサージ洗浄 強弱をつけた水勢で洗います。

- 1 やわらかくおしりムーブ入/切を使用するスイッチを押す
- 2 マッサージ入/切を押す マッサージ洗浄をします。
- 3 もう一度マッサージ入/切を押す マッサージ洗浄をやめます。

おしり洗浄・やわらか洗浄ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗わずに注意してください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

着座センサーについて

① 着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。(59~65ページ)



ご注意

リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部の
おしりムーブ入/切 または ビデ入/切を押して、
洗ってください。



快適な機能

快適機能!

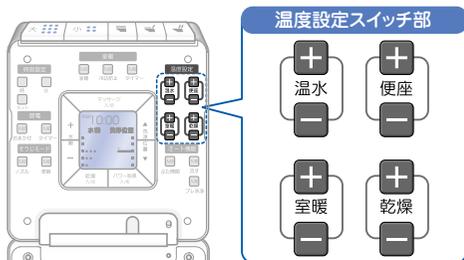
1: 温度調節のしかた

温水、便座、乾燥、室内暖房(A2・A3のみ)の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

① リモコンのカバーを開ける



② 温度調節する



温水の温度設定

温水温度スイッチ
30~40℃の間で温水温度を調節できます。



設定温度が表示されます。



約5秒後、時計表示に戻ります。

●「切」にする場合は、「温水 切」が表示されるまで「-」スイッチを押してください。

便座の温度設定

便座温度スイッチ
便座の温度を5段階で調節できます。



5段階のバーで設定温度が表示されます。



約5秒後、時計表示に戻ります。

●「切」にする場合は「便座 切」が表示されるまで「-」スイッチを押してください。

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

便座ヒーターが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



② 温度調節する(つづき)

乾燥の温度設定

乾燥温度スイッチ
乾燥時の温風温度を5段階で調節できます。



5段階のバーで設定温度が表示されます。



約5秒後、時計表示に戻ります。

室内暖房の温度設定(A2・A3のみ)

室内暖房温度スイッチ
室内暖房の温度を5段階で調節できます。



5段階のバーで設定温度が表示されます。



約5秒後、時計表示に戻ります。

電子音について

● リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

- ビップ** ... スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき
- ピーツ** ... 「止」スイッチを押したときや、各機能(節電・ムーブなど)を「切」にしたとき
- ピピツ** ... 温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

電子音を「切」にしたいときは

① リモコンの「止」を10秒以上押す
(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)



② 「おしり」を押す

● ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーツ」という電子音が鳴ります。
アドバイス ● ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「入」のときは「ピップ」という電子音が鳴ります。

③ もう一度「止」を押す

設定が完了しました。
電子音が「切」になります。(時計表示に戻ります。)



再び電子音を「入」にしたいときは、同じ操作を行ってください。



使いかた

2: 脱臭のしかた 脱臭には (標準の脱臭) (パワー脱臭) (オートパワー脱臭) の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便器に近づくと標準の脱臭がはたらきます。
- 便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

1 便器に近づく

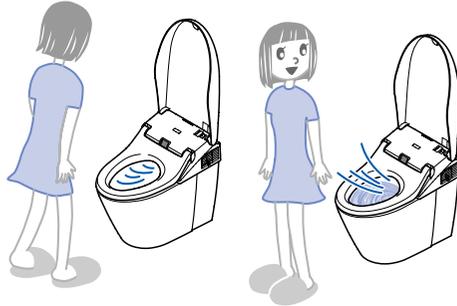
標準の脱臭を始めます。

アドバイス ● はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。
約1分後に自動で止まります。

アドバイス ● はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。



パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。

アドバイス ● パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

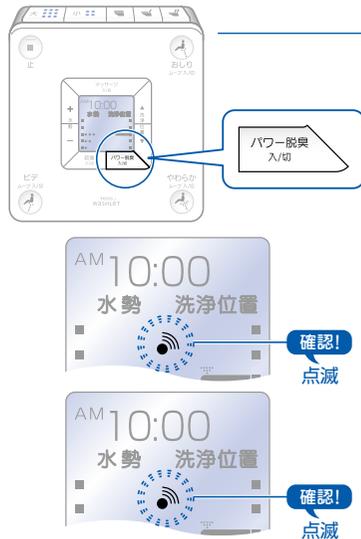
1 リモコンの [パワー脱臭 入/切] を押す

パワー脱臭を始めます。

2 もう一度リモコンの [パワー脱臭 入/切] を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス ● [パワー脱臭 入/切] を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。



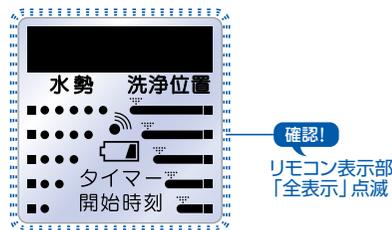
標準の脱臭を使わないとき (便座に座っている間の脱臭を使わないとき)

※ 便器に近づいてから座るまでの脱臭を使わない場合は、オートフレグランスの開始タイミングを「便座に座ると自動で香る」に変更してください。 (23ページ)

1 リモコンの [止] を10秒以上押す

(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)

止スイッチ



2 リモコンの [パワー脱臭 入/切] を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ● ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

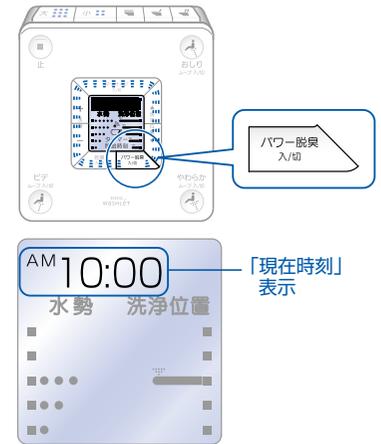
3 もう一度リモコンの [止] を押す

設定が完了しました。
標準の脱臭をやめます。
(時計表示に戻ります。)

アドバイス ● 標準の脱臭(便座に座っている間の脱臭を使わないとき)を「切」にした状態で、オートフレグランスの開始タイミングを「便座に座ると自動で香る」に変更した場合は、オートフレグランスも「切」になります。(A2・A3のみ)

- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンの [止] を10秒以上押す

(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)

止スイッチ



2 リモコンのカバーを開けて [便座] を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ● ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

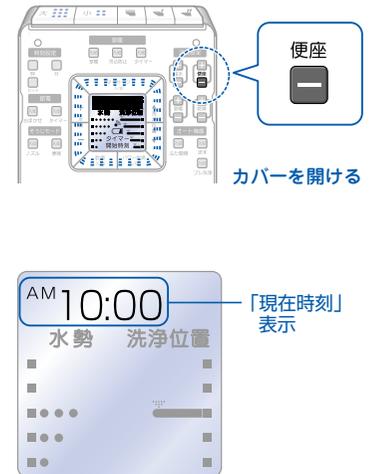
3 リモコンのカバーを閉めて もう一度 [止] を押す

設定が完了しました。
オートパワー脱臭をやめます。
(時計表示に戻ります。)

アドバイス ● オートパワー脱臭が「切」の状態でも電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定される場合があります。

- 脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



3: オートフレグランスの使いかた (A2・A3のみ)

便器に近づくと、自動で心地良い香りを風にのせて、トイレ室内を快適にします。

注意

- フレグランスセット同梱の取付説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 他のフレグランスオイル等は使用しないでください。(市販のアロマオイルなどを使用されますと、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。)

オートフレグランスオイルシートは、4種類の香りをご用意しました。

- 野ばら**: 春の野に咲くばらの甘くやわらかな香り
- 風鈴**: 夏の木漏れ日に響く清々しい香り
- 古都**: 晩秋を想わすいにしえの京の香り
- 真綿**: 初冬を感じるふわふわとしたやさしい香り

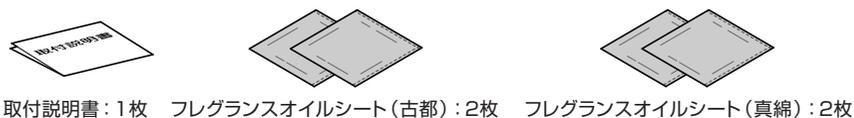
はじめて取り付けるとき

- はじめはトレーは取り付けられていません。

1 フレグランスセットからフレグランスオイルシートとトレーを取り出す

- 中身をご確認ください。

ここで確認! フレグランスセット



フレグランスオイルシートについて

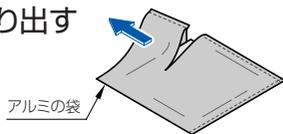
- フレグランスオイルシート交換の目安は約30日間です。
- 香りが弱くなった場合は、新しいフレグランスオイルシートに交換してください。
- フレグランスオイルシートを使い終わった場合は、新しいものをご購入ください。

交換部品/別売品
70, 71ページ

2 フレグランスオイルシートをアルミの袋から取り出す

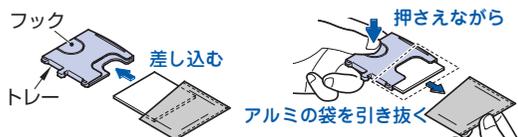
- ※オイルが手につかないようにご注意ください。
- ついた場合は水でよく洗ってください。

- アルミの袋の切り欠き部から袋を開ける
- ※アルミの袋で手を切らないようにご注意ください。



3 フレグランスオイルシートをトレーに差し込む

- アルミの袋に入ったまま、フレグランスオイルシートをトレーに差し込む
- トレーのフックを指で押さえながらアルミの袋を引き抜く

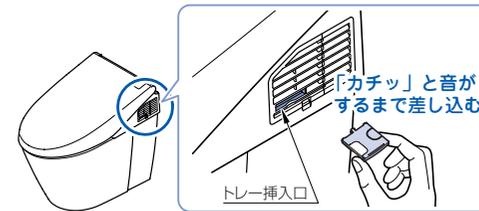


4 トレーを取り付ける

- ウォシュレット本体のトレー挿入口に「カチッ」と音がするまでトレーを差し込む

アドバイス

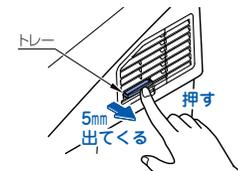
- トイレ環境などで、フレグランスの香りの強さが異なります。
- 香りが弱く感じる場合は、パワー脱臭を使用することで香りを強くすることもできます。
- ※便座に座らないとパワー脱臭は使用できません。



トレーの取りはずしかた

1 トレーを押す

- トレーを指で押すと、約5mm出てきます。



2 トレーをウォシュレット本体より取りはずす

- ※オイルが手につかないようにご注意ください。
- ついた場合は水でよく洗ってください。

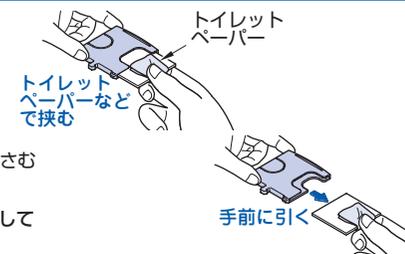


フレグランスオイルシートの取りはずしかた

● フレグランスオイルシートをトレーから取りはずす

- ※オイルが手につかないようにご注意ください。
- ついた場合は水でよく洗ってください。

- トイレットペーパーなどでフレグランスオイルシートをはさむ
- フレグランスオイルシートを手前に引く
- ※取りはずしたフレグランスオイルシートは可燃物ゴミとして処理してください。



オートフレグランスの開始タイミングを変更したいとき

- オートフレグランスの開始タイミングは「便器に近づくと香る」を「便座に座ってから香る」に変更できます。

※「標準の脱臭」の開始タイミングも同様に変更されます。 [16, 20ページ](#)

※標準の脱臭(便座に座っている間の脱臭を使わないとき)を「切」にした状態で、オートフレグランスの開始タイミングを「便座に座ると自動で香る」に変更した場合は、オートフレグランスも「切」になります。 [16, 20ページ](#)

1 リモコンの [止] を10秒以上押す

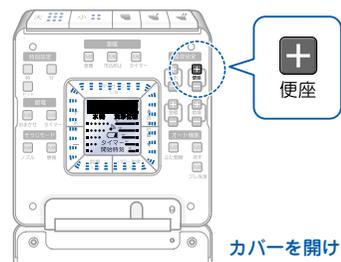
(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)



② リモコンのカバーを開けて **+** を押す
便座

●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ●「便器に近づくとオートフレグランスを開始」に再び切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピーッ」という電子音が鳴ります。



カバーを開ける



「現在時刻」表示

③ リモコンのカバーを閉めてもう一度

止 を押す

設定が完了しました。
オートフレグランスを便座に座ってから開始に変更します。(時計表示に戻ります。)

「便器に近づくとオートフレグランスを開始」にしたいときは同じ操作を行ってください。

快適機能!

4: やわらかライトについて

やわらかな光でトイレ室内を快適に演出します。
※主照明は別途必要です。

座って用便するとき

便器に近づいたとき
ミドルモード点灯

便座に座ったとき
ハイモード点灯

便座から立ちあがる
～後約90秒間
ミドルモード点灯

消灯のお知らせ
ローモード点灯



●手やリモコンで便ふたを開めた場合も同様です。 ●約5秒後に消灯します。

立って小便するとき

便器に近づいたとき
ミドルモード点灯

小便中
ミドルモード点灯

便器から30cm以上離れる
～後約90秒間
ミドルモード点灯

消灯のお知らせ
ローモード点灯



●手やリモコンで便ふたを開めた場合も同様です。 ●約5秒後に消灯します。

やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えるとき

① リモコンの **止** を10秒以上押す

(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)



② リモコンのカバーを開けて **+** を押す

●スイッチを押すごとに、「低」→「高」→「標準」の順で明るさが切り替わります。

アドバイス

●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「低」のときは「ピーッ」、「標準」のときは「ピーッ」、「高」のときは「ピーッ」という電子音が鳴ります。

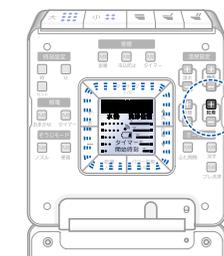


③ リモコンのカバーを閉めてもう一度 **止** を押す

設定が完了しました。
(時計表示に戻ります。)



確認!
リモコン表示部
「全表示」点滅



カバーを開ける

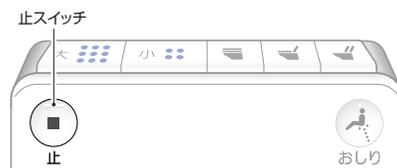


「現在時刻」表示

やわらかライトを使わないとき

① リモコンの **止** を10秒以上押す

(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)



確認!
リモコン表示部
「全表示」点滅

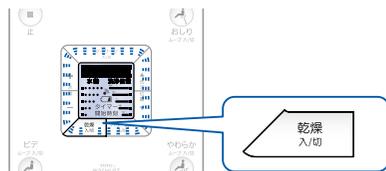
使いかた

2

乾燥入切を押す

●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。



3

もう一度 止を押す

設定が完了しました。
やわらかライトをやめます。
(時計表示に戻ります。)

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



快適機能!

5:便座・便ふたの開閉のしかた

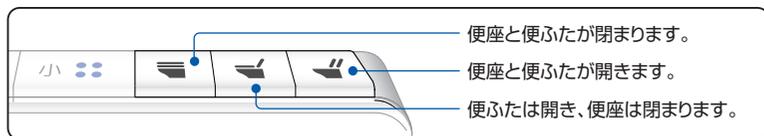
便座・便ふたの開閉は **リモコン開閉** **オート開閉** の2通りがあります。

リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

●リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。(オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。)

アドバイス ●停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

リモコンの を押す **便座・便ふたが開閉します。**



オート開閉の使いかた

●便器に近づくとき便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。(便ふたが繰り返し開かないようになっています。)

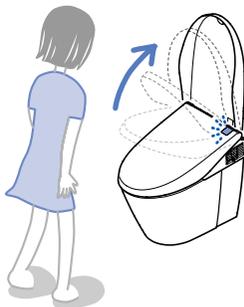
1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

アドバイス

●はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。
●夏場など室温が30℃を超えると、人と周囲の温度差が少なく、センサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

●人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。



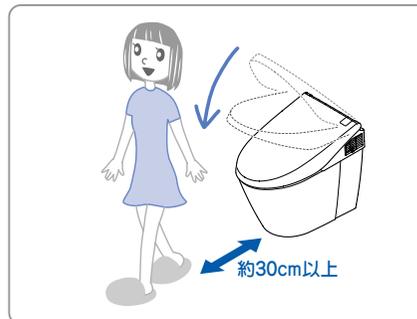
2

便座を使用するとき

立って小便をするとき

●便座に座った時間が
【6秒以上のとき】
便器から約**30cm以上**離れると便ふたは約**90秒後**に自動で閉まります。
【6秒満たないとき】
便器から約**30cm以上**離れると便ふたは約**5分後**に自動で閉まります。

●便座はリモコンで開けてください。
自動で開けることもできます **28ページ**
●便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が
【6秒以上のとき】
便器から約**30cm以上**離れると便座・便ふたは約**90秒後**に自動で閉まります。
【6秒満たないとき】
便器から約**30cm以上**離れると便座・便ふたは約**5分後**に自動で閉まります。



便ふたが自動で閉まります。



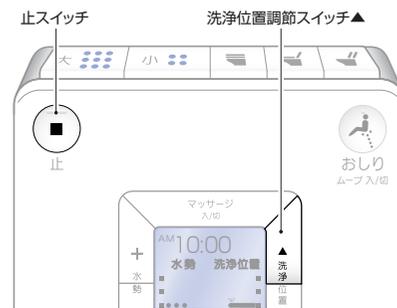
便座・便ふたが自動で閉まります。

便ふたが自動で閉まる時間を変えたいとき(約90秒後を約6秒後に変更できます。)

1

1 リモコンの 止 を10秒以上押す

(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)



リモコン表示部「全表示」点滅

2

2 洗を押す

●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ●便ふたが自動で閉まる時間を再び約90秒後に切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピーッ」という電子音が鳴ります。

使いかた

3 もう一度  を押す

設定が完了しました。
約6秒後に便ふたが自動で閉まります。
(時計表示に戻ります。)

再び約90秒後に切り替えるときは
同じ操作を行ってください。



便座と便ふたを同時に自動で開けたいとき(立って小便をするとき)

1 リモコンの  を10秒以上押す

(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)



2  を押す

●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ●便ふたのみが開くように再び切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピーッ」という電子音が鳴ります。

3 もう一度  を押す

設定が完了しました。
便座と便ふたが一緒に開きます。
(時計表示に戻ります。)

再び便ふたのみが開くようにするときは
同じ操作を行ってください。



オート開閉を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける



2 リモコンの  を押す

●リモコン表示部に「 切」が表示されます。
(現在の設定を表示します。)



3 もう一度リモコンの  を押す

●切になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すたびに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オートふた開閉を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
オートふた開閉をやめます。
(時計表示に戻ります。)

●再び使うときは、同じ操作を行い、「オートふた開閉機能を設定しました」の文字が流れることを確認してください。



人体検知センサーについて

人体検知センサーは2種類あります。

- 人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
 - 夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
 - 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。
 - トイレのドアが開いている場合にトイレの前を通過する人を検知する場合があります。

- 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。



使いかた

経過機能!

6:水の流しかた 水の流しかたには、使用前に水を流す(オートプレ洗浄)、使用後に水を流す(リモコン便器洗浄)(オート洗浄)があります。

リモコン便器洗浄の使いかた

●リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。(オート洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。)

アドバイス ●便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器の水が溜まって約6秒お待ちください。

1 リモコンの  または  を押す

便器洗浄します。



リモコンの電池が切れたときなど

●ウォシュレット本体操作部の流す大スイッチを押して水を流してください。

ウォシュレット本体操作部の  を押す
便器洗浄(大洗浄)します。



オート洗浄の使いかた

- 便器から離れると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。)
- はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。

便座を使用するとき

- 便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

便座から立ち上がると約5秒後に自動で便器洗浄します。



アドバイス

- 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。
- 便器洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

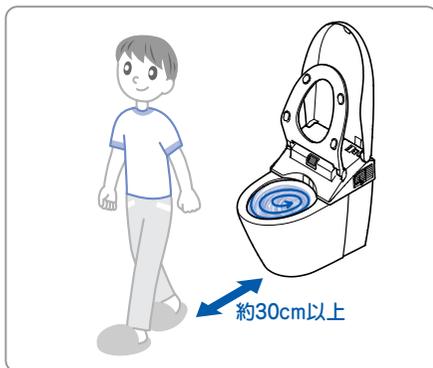
- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6～30秒の場合…「小洗浄」
約30秒以上の場合…「大洗浄」

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート洗浄が作動することがあります。

立って小便をするとき

- 便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

小便後、便器から約30cm以上離れると約3秒後に自動で「小洗浄」します。



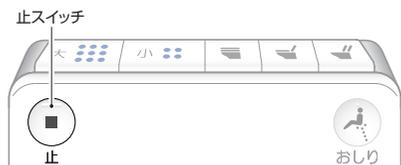
アドバイス

- 小さなお子様などが使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長等によって、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。
- 便器洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。

自動で洗浄する時間を変えたいとき (便座を使用するとき 約5秒後を約10秒後に変更できます。)

1 リモコンの [止] を10秒以上押す

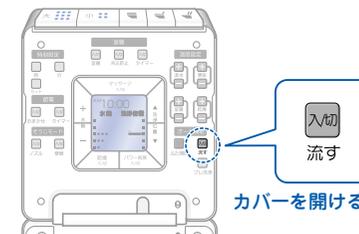
(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)



2 リモコンのカバーを開けて [入切 流す] を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ● 自動で洗浄する時間を再び約5秒後に切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピーッ」という電子音が鳴ります。



カバーを開ける

3 リモコンのカバーを閉めて もう一度 [止] を押す

設定が完了しました。
約10秒後に自動で便器洗浄します。
(時計表示に戻ります。)

- 再び約5秒後に切り替えるときは同じ操作を行ってください。



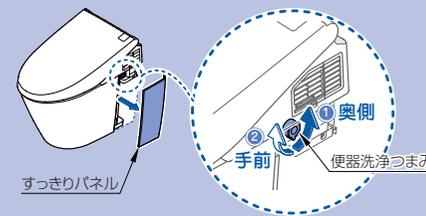
「現在時刻」表示

停電したときの便器洗浄のしかた

- 便器に向かって右側のすっきりパネルをはずし、便器洗浄つまみを操作して水を流してください。

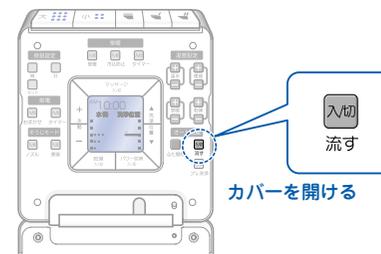
すっきりパネル取りはずし・取り付けかたは (15、51、52ページ)

- 1 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す
便器洗浄 (大洗浄) します。
- 2 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す
便器内に水を溜めます。



オート洗浄を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける



カバーを開ける

2 リモコンの [入切 流す] を押す

- リモコン表示部に「入切」が表示されます。(現在の設定を表示します。)



確認!
「入切」表示

③ もう一度リモコンの を押す

●切になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すごとに「入切」→「入切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オート流すを解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
オート洗浄をやめます。
(時計表示に戻ります)

●再び使うときは、同じ操作を行い、「オート流すを設定しました」の文字が流れることを確認してください。



オートプレ洗浄の使いかた

●便座に座ると自動で少量の水を流し、便器ボウル面を濡らすことで、汚れが付着しにくくなります。

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの を押す

●リモコン表示部に「入切」が表示されます。(現在の設定を表示します。)



③ もう一度リモコンの を押す

●入になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すたびに「入切」→「入切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オートプレ洗浄を設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
オートプレ洗浄が使えるようになります。(時計表示に戻ります)

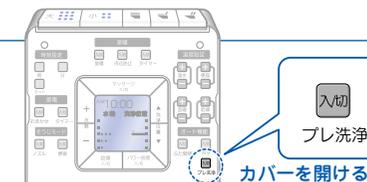
●便座に座るとオートプレ洗浄を行います。

アドバイス ●オートプレ洗浄は便座に座らないとはたらきません。



オートプレ洗浄を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの を押す

●リモコン表示部に「入切」が表示されます。(現在の設定を表示します。)



③ もう一度リモコンの を押す

●切になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すたびに「入切」→「入切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オートプレ洗浄を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
オートプレ洗浄をやめます。
(時計表示に戻ります)



使いかた

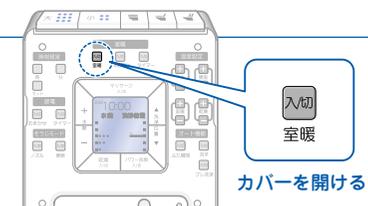
快適機能!

7: 室内暖房のしかた (A2・A3のみ)

室内暖房の使いかた

●トイレ室内をあたためます。

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの を押す

室内暖房をはじめます。

●ウォシュレット本体の右側から温風が出ます。

アドバイス ●暖房を始めてから12時間たつと自動で止まります。(切り忘れ防止)

●室温が設定温度(上限は約25℃)以上のときは、約20秒間風が出て、自動で止まります。



③ もう一度リモコンの を押す

約10秒後に自動で止まります。



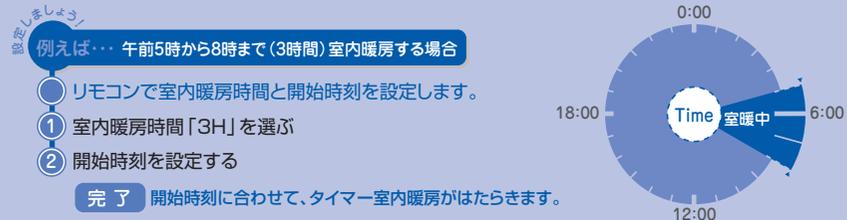
室内暖房について

- 室内暖房を使用することで、室温+約10℃でトイレ室内をあたためることができます。
(当社試験条件で、室温5℃のときの1時間後の温度
トイレ寸法：800mm(幅)×1700mm(奥行き)×2000mm(高さ))
- 室内の広さ、壁・床質、建築構造、外気温などの条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。

タイマー室内暖房の使いかた

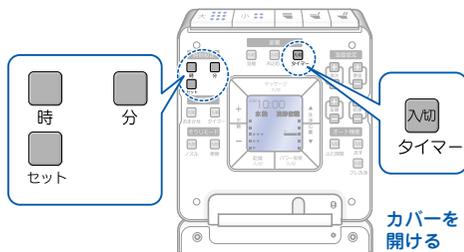
タイマー室内暖房とは・・・

一度設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内をあたためます。
室内暖房時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を変更できます。



(例) 午前5時から8時まで(3時間)室内暖房をする場合

1 リモコンのカバーを開ける



2 室内暖房をする時間の設定

リモコンの **室温** **入切** を押す
タイマー

(現在の設定を表示します。)

室内暖房時間を設定できます。

- 現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。
リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。
時刻の合わせかたは13、14ページ

- リモコン表示部にタイマー時間が表示されます。

アドバイス 開始時刻を設定している最中に1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、②項からやり直してください。



3 もう一度 **室温** **入切** を **3H** が表示されるまで繰り返し押す

4 室内暖房を開始する時刻の設定

時刻設定 **時** を押す
セット

タイマー開始時刻を設定できます。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と設定されている開始時刻が点滅します。

5 点滅中に **時刻設定** **時**・**分** を押して開始時刻を合わせる

- 時** を押して“AM 5”に、**分** を押して“00”に合わせてください。

6 時刻設定 **時** を押す セット

設定が完了しました。

- リモコン表示部に「3時間のタイマーを設定しました」の文字が流れます。

アドバイス ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

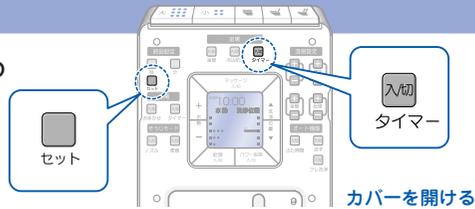
- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



室内暖房時間の変更

●3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

1 リモコンのカバーを開ける



2 室温 入切 を押す タイマー

- スイッチを押すたびに、3H→6H→9H→切と表示が変わります。設定したい時間をお選びください。



3 時刻設定 セット を2回押す

変更が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



タイマー室内暖房を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける

2 室温 入切 を「切」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「タイマー室暖を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
タイマー室内暖房をやめます。
(時計表示に戻ります)



冷込防止の使いかた

●室温が約5℃以下になると自動で暖房をはじめ、約7～約10℃(当社試験条件による)で暖房を停止します。

アドバイス ●室温が約5℃以下になるおそれのある場合は、凍結防止のため冷込防止を行ってください。

1 リモコンのカバーを開ける



2 リモコンの 入切 を押す 冷込防止

- リモコン表示部に「入切」が表示されます。(現在の設定を表示します。)



3 もう一度リモコンの 入切 を押す 冷込防止

- 入になっていることを確認してください。**アドバイス** ●スイッチを押すたびに「入切」→「入切」と表示が変わります。



- リモコン表示部に「冷込防止を設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
室温が約5℃以下になると
自動で室内暖房を始めます。
(時計表示に戻ります)



冷込防止を使わないとき

1 リモコンカバーを開ける

2 リモコンの 入切 を押す 冷込防止

- リモコン表示部に「入切」が表示されます。(現在の設定を表示します。)



3 もう一度リモコンの 入切 を押す 冷込防止

- 切になっていることを確認してください。**アドバイス** ●スイッチを押すたびに「入切」→「入切」と表示が変わります。



- リモコン表示部に「冷込防止を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
冷込防止をやめます。
(時計表示に戻ります)



- 再び使うときは、同じ操作を行い、「冷込防止機能を設定しました」の文字が流れることを確認してください。



節電機能

節電機能には タイマー節電 おまかせ節電 スーパーおまかせ節電の3通りがあります。

1 タイマー節電とは…「お客様が設定する節電」です。

一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。タイマー節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を設定できます。

設定しなす
例えば…午前1時から7時まで(6時間)節電する場合

リモコンで節電時間と開始時刻を設定します。

- 1 節電時間「6H」を選ぶ
- 2 開始時刻を設定する

タイマー節電の設定は39、40ページ

ウォシュレット本体表示部
通常の設定温度で運転します。

ウォシュレット本体表示部
便座ヒータが切れます。

ウォシュレット本体表示部
運転中
便座
節電(緑色)

2 おまかせ節電とは…「ウォシュレットが自動でする節電」です。

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。おまかせ節電の設定は41ページ

設定しなす
例えば…午前9時30分から午後19時まで家にない場合

リモコンのスイッチを押します。

完了 自動で便座の温度を下げて、節電します。

ウォシュレット本体表示部
通常の設定温度で運転します。

ウォシュレット本体表示部
便座の温度を低くします。

ウォシュレット本体表示部
運転中
便座
節電(オレンジ色)

3 スーパーおまかせ節電とは…「ウォシュレットが自動でする節電」です。

おまかせ節電しながら使用しない時間は、自動で便座のヒータを切って節電します。

設定しなす
例えば…午前3時から5時まで全く使わない場合

リモコンのスイッチを押します。

完了 自動で便座のヒータを切り、節電します。

スーパーおまかせ節電の設定は41、42ページ

ウォシュレット本体表示部
便座ヒータが切れます。

ウォシュレット本体表示部
便座の温度を低くします。

ウォシュレット本体表示部
運転中
便座
節電(オレンジ色)

タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を同時に使うことができます。

例えば次のように節電します。

タイマー節電中でないときに、スーパーおまかせ節電がはたらいて、節電します。

同時に使う設定は42ページ

ウォシュレット本体表示部
通常の設定温度で運転します。(緑色)

ウォシュレット本体表示部
便座ヒータが切れます。(緑色)

ウォシュレット本体表示部
便座の温度を低くします。(オレンジ色)

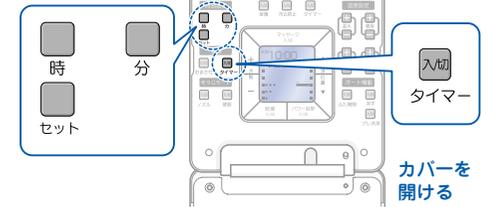
ウォシュレット本体表示部
便座ヒータが切れます。(オレンジ色)

節電しましょう!

1:タイマー節電のしかた

(例)午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

1 リモコンのカバーを開ける



2 節電する時間の設定

リモコンの **節電** **入切** を押す
タイマー

節電時間を設定できます。

●現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。

時刻の合わせかたは13、14ページ

●リモコン表示部に、タイマー時間が表示されます。

アドバイス ●開始時刻を設定している最中に1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、②項からやり直してください。



3 もう一度 **節電** **入切** を6Hが表示されるまで繰り返し押す



4 タイマー節電を開始する時刻の設定

時刻設定 **時** **分** を押す
セット

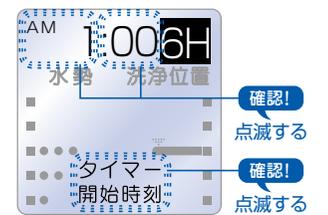
タイマー開始時刻を設定できます。

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と設定されている開始時刻が点滅します。



5 点滅中に **時刻設定** **時** **分** を押して開始時刻を合わせる

●**時**を押して「AM 1」に、**分**を押して「00」に合わせてください。



6 時刻設定 **時** **分** を押す

●リモコン表示部に「6時間のタイマーを設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。

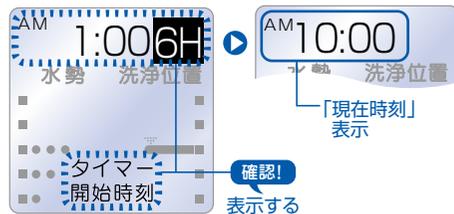
アドバイス

●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。
●タイマー節電中でも使えます。
・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
・便座があたたまるまで約15分かかります。



使いかた

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



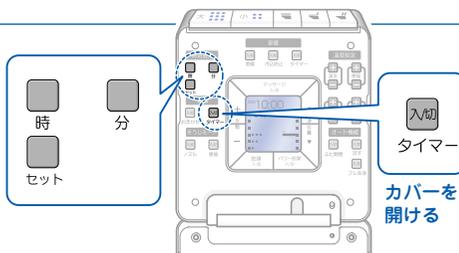
- タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。



節電時間の変更

- 3・6・9時間のいずれかに設定できます。

- 1 リモコンのカバーを開ける
 - 2 リモコンの **節電** **入切** を押す
タイマー
 - 3 **時刻設定** **セット** を2回押す
- 変更が完了しました。



- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

タイマー節電を使わないとき

- 1 リモコンのカバーを開ける
 - 2 リモコンの **入切** を「**切**」が表示されるまで繰り返し押す
- 設定が完了しました。
タイマー節電をやめます。
(時計表示に戻ります。)



- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

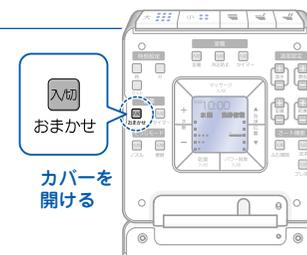


節電しましょう!

2: おまかせ節電・スーパーおまかせ節電のしかた

おまかせ節電をする

- 1 リモコンのカバーを開ける



- 2 リモコンの **入切** を押す
おまかせ

- リモコン表示部に「切」が表示されます。(現在の設定を表示します。)



- 3 **入切** を「おまかせ」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「おまかせ」が表示されます。
- リモコン表示部に「おまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。



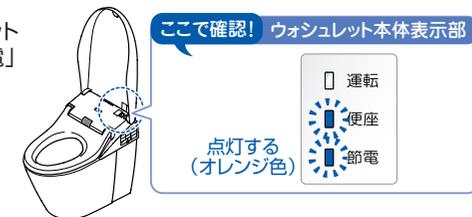
設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げて、節電します。
(時計表示に戻ります。)



- アドバイス**
- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2～3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
 - おまかせ節電中でも使えます。
 - おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたかくなります。



- あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプ(緑色)、「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。



スーパーおまかせ節電をする

- 1 リモコンのカバーを開ける

- 2 リモコンの **入切** を押す
おまかせ

- リモコン表示部に「切」が表示されます。(現在の設定を表示します。)



使いかた

お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

1:お手入れの前に

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ

いっしょうけんめい掃除しても、使った人から「まあ、キレイ」と思ってもらえなければ満足度も今ひとつ。掃除効果を高めるためには、便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

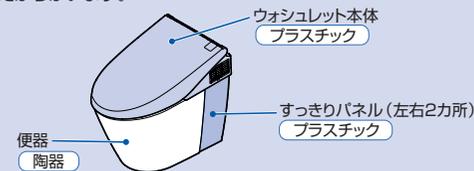
ドアを開けたとき、キレイなトイレだととてもさわやかな気分になります。朝、顔を洗うとき、ピカピカの洗面所だと「今日もがんばるぞ!」と元気が出てきます。特別なことをしなくても、トイレや洗面所をキレイにしておくのは簡単です。最短の時間で、最大限の効果をあげるコツがあるので。

汚れをためない、そのままにしない

汚れてから掃除するより、「汚れになる前の掃除」を大切に。とくにトイレでは、便器や便座の汚れ、表面の結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。

家族みんなで掃除、を習慣に

トイレや洗面所のキレイを保つコツは、家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。洗剤は必要ありません。これだけで汚れのつきかたがちがいます。



ご注意 掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

プラスチック(樹脂)部分・ゴム部分	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー
陶器部分	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
金属部分	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れならこの道具(基本道具)

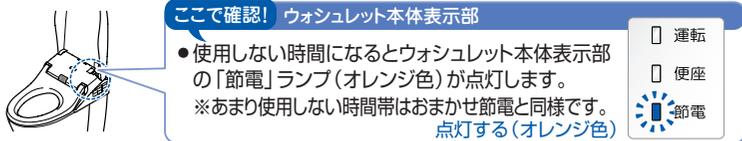


3 入切 を「スーパーおまかせ」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「スーパーおまかせ」が表示されます。
- リモコン表示部に「スーパーおまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。自動で便座の温度を下げたりヒータを切って、節電を始めます。(時計表示に戻ります。)

- アドバイス**
- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
 - トイレを使用しない時間帯をみつけるまで、約10日かかります。
 - スーパーおまかせ節電中でも使えます。
 - トイレをあまり使用しない時間帯は便座温度を約26℃に設定し、トイレを使用しない時間帯は便座のヒータを切って節電しますが、便座に座ると一時的にあたかくなります。



おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を使わないとき

1 リモコンのカバーを開ける

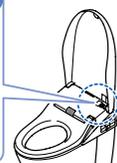


2 入切 を「切」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。おまかせ節電・スーパーおまかせ節電をやめます。(時計表示に戻ります。)

- ここを確認! ウォシュレット本体表示部**
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を同時に使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 タイマー節電の節電時間と開始時刻を設定する

タイマー節電のしかたは39、40ページ

2 入切 を押して設定する

おまかせ節電のしかたは41ページ スーパーおまかせ節電のしかたは41、42ページ

使いかた

お手入れ

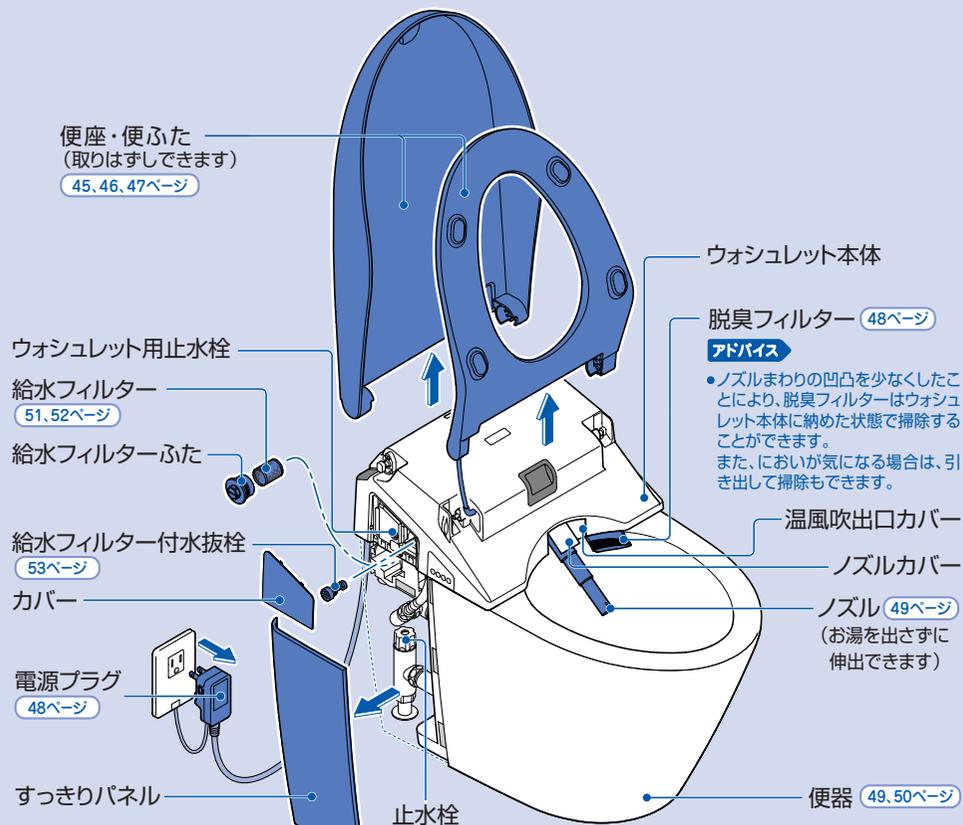
各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意

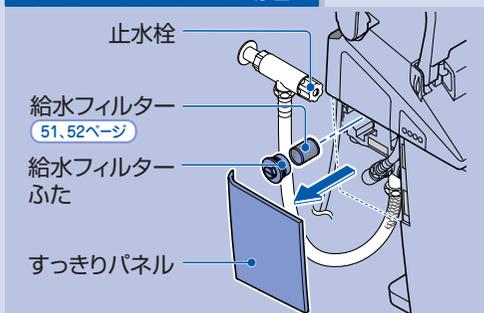
お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじスイッチ」機能を使用時は除きます。

※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください。



リモデルタイプの場合



清潔・快適を保つ

2:日常のお手入れ

ウォシュレット本体、便座、便ふたのお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

●水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

●製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。

●ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

●着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！
汚れていると各機能が作動しないことがあります。

17, 29, 59～65ページ

●汚れの残りやすいノズルまわりは凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。便座、便ふたを開け、必ず脱臭フィルターを納めて掃除をしてください。

※ 温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらないことがあります。[そうじモード ノズル] を押しと温風吹出口カバーが閉じ、ノズルカバーが開いてノズルが出てきます。もう一度 [そうじモード ノズル] を押しとノズルは元にもどります。

※ ノズルカバーや温風吹出口カバーを無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。（破損や故障の原因になります。）

汚れがひどいときは…

●うすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。

●その後、水ぶきを行ってください。

便器用洗剤が付着したときは…

●やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

便器のお手入れ

●トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

床のお手入れ

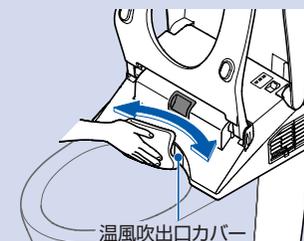
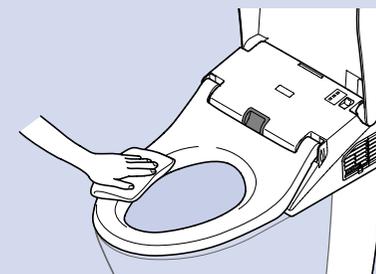
●便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。

※ 小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。

●掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。

ご注意ください

●便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。）



お手入れ

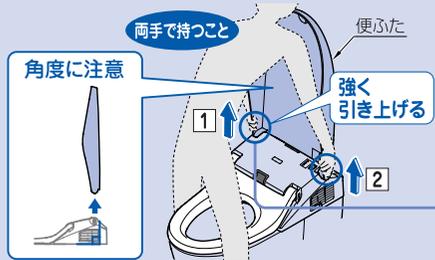
3:念入りなお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

- 便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

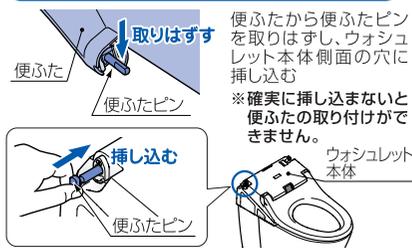
便座・便ふたの取りはずしかた

- 1 便ふたの取りはずしかた
便ふたを図のように立て、①・②の順に真上に引き上げる



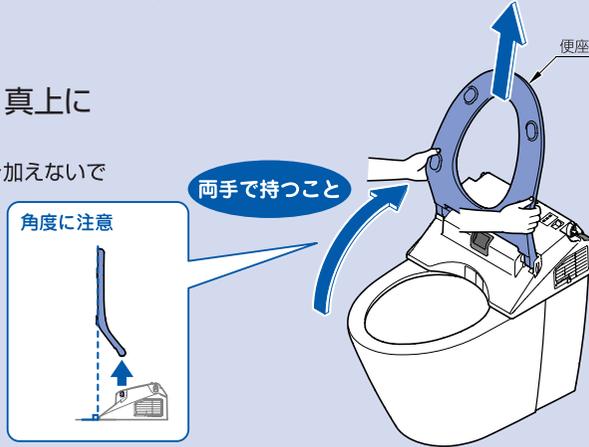
ご注意

便ふたピンが抜けたときは



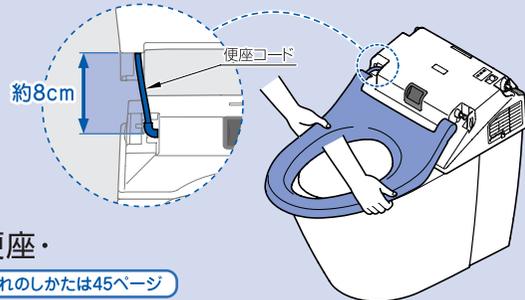
- 2 便座を取りはずす
便座を図のように立て、真上に引き上げる

- 斜めに引き上げたり無理な力を加えないでください。(破損の原因となります。)



- 3 取りはずした便座は便器の上に置く

- 便座コードの長さは約8cmです。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)



- 4 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

お手入れのしかたは45ページ

便座・便ふたの取り付けかた

- 1 便座ピンと便ふたピンが縦向きになっていることを確認する
※縦向きでないときはペンチなどで回して、縦向きにしてください。



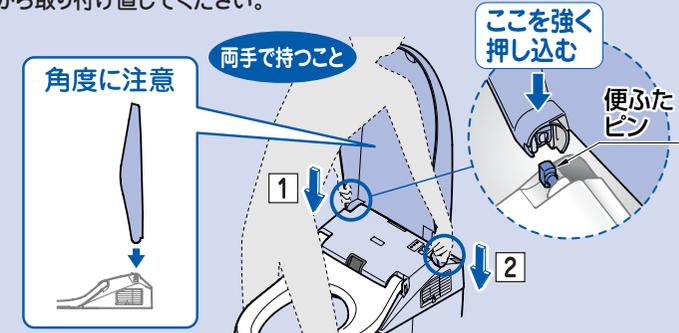
- 2 便座を取り付ける
便座を図のように立てたまま、便座ピンに押し込む

- 斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
- 便座コードをねじったまま取り付けしないでください。



- 3 便ふたを取り付ける
便ふたを図のように立てたまま、①・②の順に押し込む

- 斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
- ※便ふたが確実に取り付けられていないと便ふたがはずれることがあります。そのときは、はじめから取り付け直してください。



4: 定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

2 掃除をする

●電源プラグの刃などについたほこりやかわいた布で取り除いてください。



3 電源プラグを差し込む

●根元まで確実に差し込んでください。

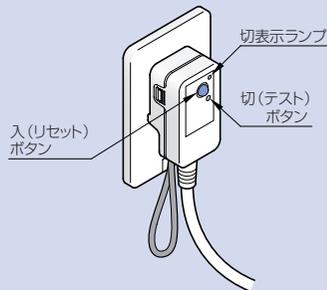
4 点検をする

「切(テスト)」ボタンを押す
(切表示)ランプが点灯します。

「入(リセット)」ボタンを押す
(切表示)ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※電源プラグを入れて(または電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押して)約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。(やわらかライトが点滅してお知らせします。)リモコンで操作してください。



脱臭フィルターのお手入れ

●においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

1 脱臭フィルターをつまみを持ち、手前に引き出す

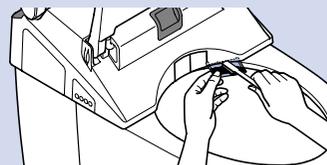
※脱臭フィルターは取りはずせません。

●無理に引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



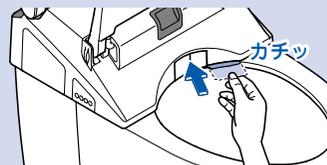
2 掃除をする

●フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。



3 脱臭フィルターを押し込む

●脱臭フィルターを「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。



ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

1 ノズルを出す リモコンのカバーを開け

入切 を押す

ノズル

●温風吹出口カバーを開める音がします。

ノズルが出てきます。

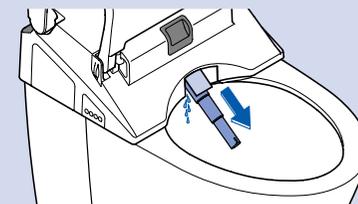
●ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
●ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



2 掃除をする

●やわらかい布で水ぶきをしてください。

※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



3 ノズルを戻す

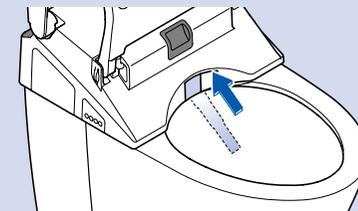
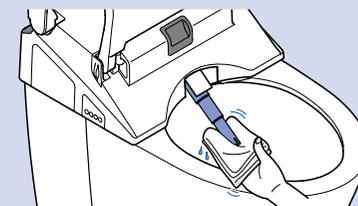
もう一度 入切 を押す

ノズル

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

アドバイス

便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。



便器部のお手入れ

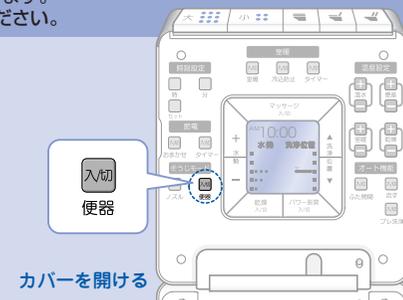
●便器の水を流す状態が自動で切り替わり、ラクに掃除ができます。
※便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようご注意ください。

1 リモコンのカバーを開け

入切 を押す

便器

●便器の掃除を始めます。



② 便器内に水が流れる (約30秒)

- 便器ボウル内の掃除をしてください。

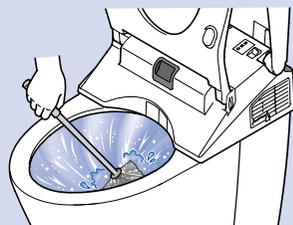
途中で **入切** 便器 を押しと、30秒を待たずに **③** へ移ります。



③ 便器内の水が排水する (約30秒)

- 便器の奥の掃除をしてください。

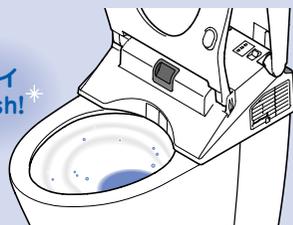
途中で **入切** 便器 を押しと、30秒を待たずに **④** へ移ります。



④ 便器内に水が溜まる

- 便器の掃除完了です。

キレイ Finish!



途中で便器掃除をやめたいときは・・・

止 を押ししてください。便器の水を排水した後、水を溜めて止まります。

ご注意

便器内を洗剤でお手入れするときは、**入切** 便器 で水を流す前に行ってください。

- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目 (3分以内) に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。)

アドバイス ● 便器内面の掃除
便器内面は洗淨水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのままにしておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

ヒーター付便器のときは・・・

- 便器にはヒーターを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

すっきりパネルがはずれたときは・・・

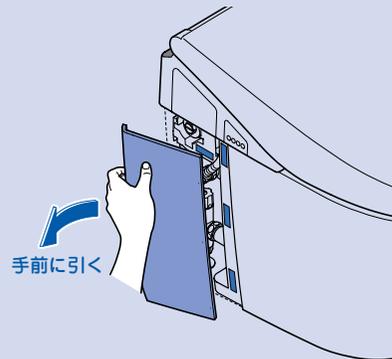
すっきりパネルがはずれたときは15、52ページ

給水フィルターのお手入れ

- 洗淨の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターと給水フィルター付水抜栓の掃除を行ってください。

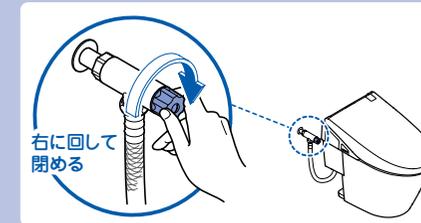
便器部の給水フィルターのお手入れのしかた (付属の開閉工具を使用します。)

① すっきりパネルの後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす



リモデルタイプの場合

手順 **①** **⑦** は必要ありません。止水栓を矢印の方向に回して給水を止めてください。



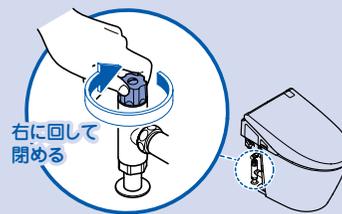
② 止水栓を閉めて給水を止める

- **入切** ノズル を押し、ノズルを伸出させた後、もう一度 **入切** ノズル を押ししてください。(給水管内の圧抜きです。)

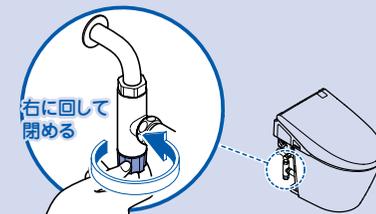
△ 注意

- 禁止 止水栓を開けたままで給水フィルターをはずさない
● 水が噴き出します。

床給水の場合

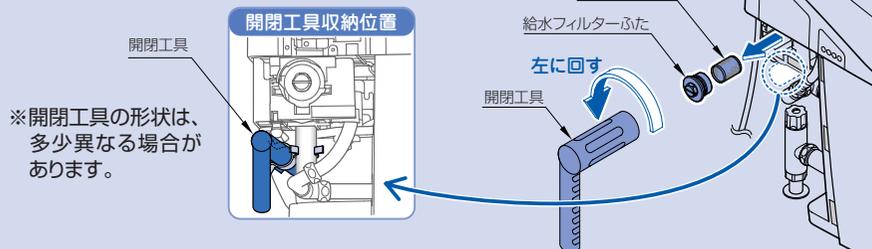


壁給水の場合



③ 給水フィルターをはずす

- 開閉工具を取り出し、フィルターをはずします。
- フィルターと一緒にはずれます。



※ 開閉工具の形状は、多少異なる場合があります。

4 掃除をする

- 給水フィルターを取りはずし、網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。

アドバイス ●給水フィルターの掃除
 ・洗剤は使わず水洗いしてください。
 ・給水フィルターに無理な力を加えないでください。
 変形の原因になります。
 給水フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品/別売品は70ページ

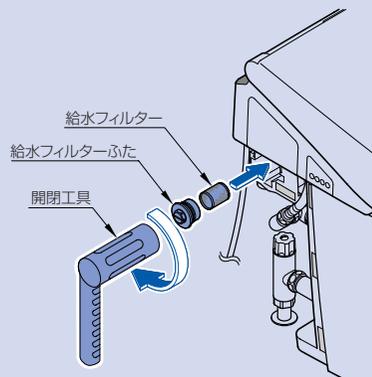


5 給水フィルターを取り付ける

- 元のように組み込み、開閉工具で給水フィルターふたを締めてください。

注意

- 給水フィルターふたは確実に締める必ず守る
- 確実に締めないとき水漏れの原因になります。



6 止水栓を開ける

- 止水栓を開けてください。
- 止水栓及び配管接続部から水漏れしていないか確認してください。

床給水の場合



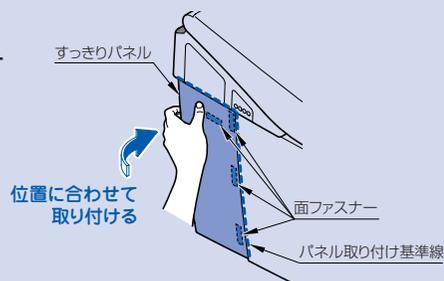
壁給水の場合



リモデルタイプの場合



7 開閉工具を収納位置へ戻し、すっきりパネルをパネル取り付け基準線に合わせて取り付ける



ウォシュレット本体の給水フィルター付水抜栓のお手入れのしかた

1 止水栓を閉めて給水を止める (51ページ)

2 リモコンのカバーを開けて 入りを押し、ノズルを伸出させる (給水管内の圧抜きです。)

3 カバーをはずす

4 給水フィルター付水抜栓をはずす ●給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

注意

- 止水栓を開けたまま給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 水が噴き出します。

5 掃除をする

- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- 給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも綿棒などで取り除いてください。

アドバイス ●フィルターの掃除
 ・洗剤は使わず水洗いしてください。
 ・フィルターははずしたり、破ったりしないでください。
 フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品/別売品は70ページ

6 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

※ノズルが戻っている場合は、給水フィルター付水抜栓を押し込む前に、もう一度入りを押し、ノズルを伸出させてください。

注意

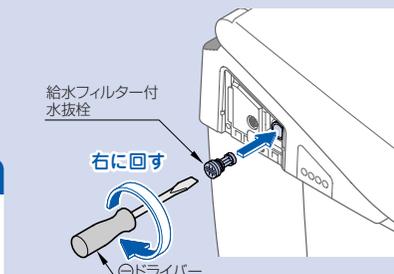
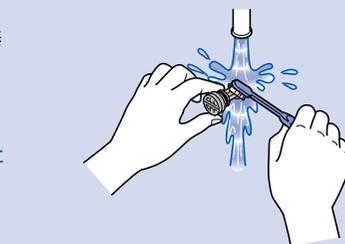
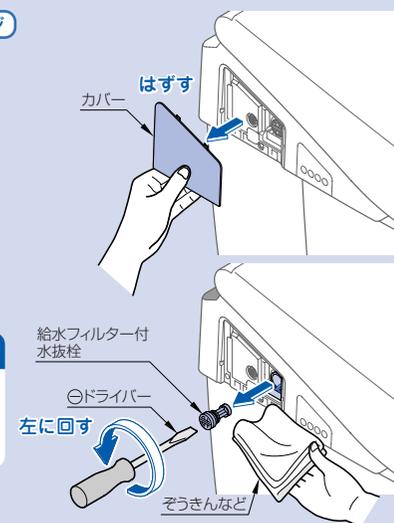
- 給水フィルター付水抜栓は確実に締める必ず守る
- 確実に締めないとき水漏れの原因になります。

7 カバーを取り付ける

8 入りを押し、ノズルを戻す

アドバイス ●便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めるとノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。

9 止水栓を開ける (52ページ)



停電・断水時の対応

停電や断水になったら

- 停電や断水になると便器の水を流せなくなります。状況に合わせて次の方法で対応してください。

停電になったら

停電したときの便器洗浄のしかた

- 便器に向かって右側のすっきりパネルをはずし、便器洗浄つまみを操作して水を流してください。

すっきりパネル取りはずし・取り付けかたは [15, 51, 52ページ](#)

- 1 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す
便器洗浄（大洗浄）します。

- 2 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す
便器内に水を溜めます。



断水になったら

- 断水になったらオート洗浄の設定を「切」にしてください。

オート洗浄を使わないときは[31, 32ページ](#)

- 大きめのバケツに水を入れ（8Lが目安）、便器ボウル面の中心をめがけて流してください。このとき、便器ボウルから水があふれないように注意してください。

- 便器の周りに新聞紙などを置き、床をぬらさないようにしてください。

- 流した後、便器ボウル面の水位が低くなった場合は水をつぎ足してください。便器配管からのにおいを防げます。



凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置

処置しましょう！

1:凍結が予想される時

- アドバイス** 凍結が予想される時 節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

タイマー節電をやめるときは [40ページ](#)

おまかせ節電をやめるときは [42ページ](#)

スーパーおまかせ節電をやめるときは [42ページ](#)

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。

製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

※便器の種類によって、凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

便器の種類は[69ページ](#)

ご注意

凍結予防の作業前には、**オート機能**、**入切**、**入切**、**入切**を「切」にしてください。

凍結予防のしかた（流動方式）

- 便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流して凍結を予防する方法です。

- 1 リモコンの **止** を10秒以上押す

(リモコン表示部がすべて点滅するまで押す)
止スイッチ

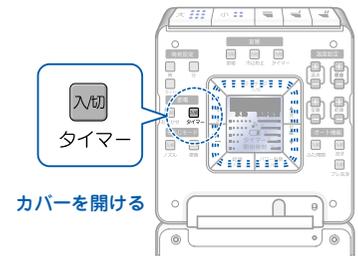


- 2 リモコンのカバーを開けて

節電、**入切**を押す
タイマー

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

- アドバイス** ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「切」のときは「ピーッ」という電子音が鳴ります。



カバーを開ける

こんなときは

3 リモコンのカバーを開けてもう一度 を押す

設定が完了しました。
凍結の予防を開始します。
(時計表示に戻ります。)

- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ノズルが収納したままでノズル付近から約50mlの温水が5分間隔で出ます。
- 便器の水が10分間隔で流れます。



凍結予防を確実にを行うには…

- リモコンの温水温度を40℃、便座温度を「高」に設定してください。
- 凍結予防作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

凍結予防をやめるとき(流動方式)

- 凍結予防をやめるときは「凍結予防のしかた」と同じ操作を行ってください。
[凍結予防のしかたは55ページ](#)
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。



凍結予防のしかた(ヒータ付便器・水抜併用方式)

水抜きのみ

1 水抜栓を操作して、給水を止める

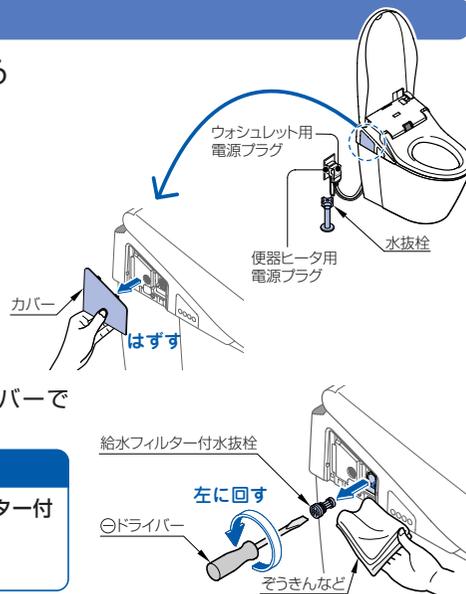
※止水栓は開けたままにしておいてください。

2 配管の水を抜く

- 1 リモコンのカバーを開けて  を押し、ノズルを伸出させる(給水管内の圧抜きです。)

- 2 カバーをはずす

- 3 給水フィルター付水抜栓を  でゆるめた後、引っ張ってははずす



注意

-  水抜栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 水が噴き出します。

4 水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を押し込み、 で確実に締める

※ノズルが戻っている場合は、給水フィルター付水抜栓を押し込む前に、もう一度  を押し、ノズルを伸出させてください。

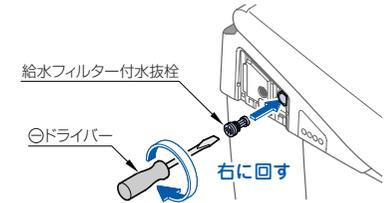
注意

-  給水フィルター付水抜栓は確実に締める
- 確実に締めないと水漏れの原因になり必ず守ります。

5 カバーを取り付ける

- 6  を押してノズルを戻す。

アドバイス 便座を開けている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。



3 ウォシュレット内を保温する

- ウォシュレット本体操作部の  が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする
- ※ 凍結予防作業後には便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

アドバイス ●ヒータ付便器は室温が約5℃以下になると自動でヒータが入ります。



水抜き後に再通水するとき

1 水抜栓を操作して、給水する

※配管や本体から水漏れしていないことを確認する

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)

アドバイス ●残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に濡した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。



如くしましょう!

2: 長期間使わないときの処置

- 水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。また、製品が破損するおそれがありますので水抜きを行ってください。
- 冬季に帰省されるときや別荘などで使用するときには、凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

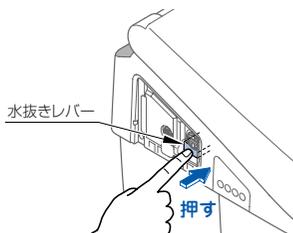
水抜きのみかた

① 止水栓を閉める（流動方式の場合）または、水抜き栓を操作して、給水を止める（ヒータ付便器・水抜併用方式の場合）
※止水栓は開けたままにしておいてください。

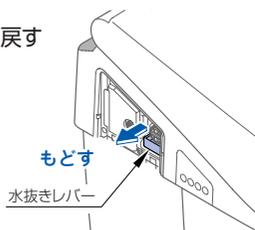
② 配管の水を抜く [56ページ](#)
※水を抜いた後、カバーははずした状態にしておいてください。

③ ウォシュレット内の水を抜く

① 水抜きレバーを押し続ける
●ウォシュレット本体下側から水（40ml程度）が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで約10秒かかります。



② 手を離し、水抜きレバーを元に戻す



③ カバーを取り付ける



④ 電源プラグを抜く

⑤ 便器の溜水を処置する

アドバイス ●便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

水抜き後に再通水するとき

① 止水栓を開ける、または水抜き栓を操作して給水する

※配管や本体から水漏れしていないことを確認する

② 電源プラグをコンセントに差し込む

③ ノズルから吐水させる

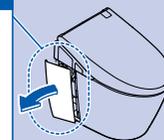
●着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから2分間吐水させます。（吐水は紙コップなどで受けてください。）

故障かな!?!と思ったら

故障かな!?!と思ったらまずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

注意

! 水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を必ず守る。



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

最初に確認するポイント

ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

●運転ランプが点灯していますか。 [15ページ](#)をご覧ください。

運転ランプが点灯している場合

「リモコンが作動するかどうか確認してください」にお進みください。

※電源プラグを入れて（または、電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください。

運転ランプが点灯していない場合

●運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。

●他のランプが点灯しているとき→節電中の可能性があります。 [38ページ](#)をご覧ください。

●他のランプが消灯しているとき→凍結予防運転中の可能性があります。 [55ページ](#)をご覧ください。

●すべてのランプが消灯していますか。

→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

①電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押してください。 ②ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。 ③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

ここで確認!

ウォシュレット本体表示部



リモコンが作動するかどうか確認してください

●リモコンの液晶画面の表示がすべて消えていますか。

→乾電池が正しく入っているか確認してください。

●液晶画面に「」が点灯していますか。

→乾電池が消耗していれば新しい乾電池に交換してください。 [13ページ](#)をご覧ください。

●リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。

→リモコン送信部や受信部の位置を確認して、障害物や汚れを取り除いてください。 [12ページ](#)をご覧ください。

上記確認の後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください。

作動しない・動かない…おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥			
現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
リモコンでおしり・やわらか・ビデ洗浄や、温風乾燥が操作できない	ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作できますか。(おしり・ビデ) 注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認ください。	【作動する場合】 リモコンの信号を受け付けていない可能性があります。 —	【リモコンが作動するかどうか確認してください】の項目を確認してください。 59ページ 【作動しない場合】着座センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。 10,17ページ 座り方、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくくなる場合があります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	リモコンでおしり洗浄などを操作すると、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない可能性があります。 【ノズルが出ない場合】 着座センサーが長時間連続検知して、安全装置が働いた可能性があります。	水道が断水していませんか。○を押して、断水の解除をお待ちください。 止水栓が閉まっていますか。止水栓とウォシュレット用止水栓を左に回して開けてください。 11,15ページ 給水フィルターが詰まっていますか。給水フィルターを掃除してください。 51ページ 約2時間以上連続して座ると、安全のためおしり洗浄・ビデ洗浄・やわらか洗浄・温風乾燥が操作できなくなります。いったん便座を立ち、再度お使いください。 着座センサーに水滴や汚れが付着していると、着座センサーが連続検知する場合があります。着座センサーの位置を確認して障害物や汚れを取り除いてください。 10,17ページ 着座センサーがビニール袋などでおおわれている、便座・便ふたカバーを取り付けたり、幼児用便座・やわらか補高便座を取り付けたままにすると、着座センサーが連続検知する場合があります。着座センサーをおおっている物や、便座・便ふたカバーを取り除いてください。幼児用便座等をご使用のたびに便座から取りはずしてください。

作動しない・動かない…便器洗浄			
現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
便器洗浄しない	ウォシュレット本体操作部やリモコンの操作で、便器洗浄できますか。	【便器洗浄できない場合】 便器に水が供給されていない可能性があります。 —	水道が断水していませんか。断水が解除するまでお待ちください。断水中でもバケツの水などで流すことができます。 54ページ 止水栓が閉まっていますか。止水栓を全開にしてください。 15ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	—	便器洗浄を行うと、便器の水が溜まって約6秒間は次の便器洗浄を行いません。しばらくして、もう一度操作してください。
自動で便器洗浄しない(オート洗浄)	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  」と表示されますか。	【「  」の場合】 —	着座センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。または、連続検知している可能性があります。着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。 10,17ページ 自動やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒間は自動で便器洗浄を行いません。リモコンで便器洗浄を行ってください。

作動しない・動かない…便器洗浄(つづき)			
現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
自動で便器洗浄しない(オート洗浄)	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  」と表示されますか。	【「  」の場合】 —	便座に座っている時間(立ち姿勢での男子小使時は、便器の前に立った時間)が約6秒以下の場合、自動で便器洗浄をしません。 30ページ また、着座センサーが検知しにくい状態でないか確認してください。 17,29ページ 便器の正面に立っていると自動で便器洗浄をしません。便器から離れて約3~5秒お待ちください。 30ページ また、着座センサーが長時間連続検知した状態でないか確認してください。 17,29ページ
		【「  」の場合】 オート洗浄が「切」です。	リモコンの  を押し、「入」にしてください。 32ページ

作動しない・動かない…便座・便ふたの開閉			
現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
便座・便ふたが開閉しない	リモコンの操作で便座・便ふたが開閉できますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 便座・便ふたが正しく取り付けられていない可能性があります。 —	便座・便ふたを正しく取り付けてください。 47ページ
		【リモコンが作動するかどうか確認してください】の項目をご確認ください。 59ページ	
自動で便ふたが開かない(オート開閉)	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  」と表示されますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 (自動では開く) リモコンの信号を受信していない可能性があります。	人体検知センサーAがはたらきにくい状態になっていませんか。人体検知センサーAがビニール袋やテープなどで覆われていたりゴミや水滴などの汚れが付着していれば、それらを取り除いてください。 29ページ 便ふたをリモコンや手で閉じると約10秒間便ふたは自動で開きません。いったんトイレの外に出て、10秒以上たった後に便器に近づくと、自動で開きます。 夏場など室温が30℃を超えると、検知しにくい場合があります。リモコンの  を押して開けてください。
		【「  」の場合】 オート開閉機能が「切」になっています。	リモコンの  を押し、「入」にしてください。 28ページ
自動で便座・便ふたが閉じない(オート開閉)	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  」と表示されますか。	電源プラグをコンセントに差ししてから約10秒~約1分間はセンサー準備中のため、自動で便ふたが開きません。	リモコンの  を押して開けてください。
		【「  」の場合】 オート開閉機能が「切」になっています。	便座に座っている時間(立ち姿勢での男子小使時は便器の前に立った時間)が6秒以下の場合、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。 27ページ 人体検知センサーや着座センサーが検知しにくい状態になっていないか確認してください。 17,29ページ 便器の正面に立っていると便座・便ふたは自動で閉まりません。便器から離れて約90秒お待ちください。 27ページ 着座センサーに水滴や汚れが付着していると、着座センサーが連続検知する場合があります。汚れなどを取り除いてください。 17,29ページ
自動で便座・便ふたが閉じない(オート開閉)	リモコンの  を押し、「入」にしてください。	【「  」の場合】 オート開閉機能が「切」になっています。	リモコンの  を押し、「入」にしてください。 28ページ

作動しない・動かない…室内暖房(A2・A3のみ)

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
室内暖房が作動しない	室内暖房温度の設定が低くなっていますか。	設定温度(上限は約25℃)より室温が高いと、室内暖房は作動しません。	室内暖房の設定温度を調節してください。 19ページ
タイマー室内暖房が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しましたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの現在時刻を設定 13ページ した後、タイマー室内暖房の設定をもう一度行ってください。 34ページ
室内暖房が途中で止まってしまった	室内暖房中に便器洗浄を行いましたか。 室内暖房を長時間作動させていませんか。	便器洗浄中は、室内暖房が停止します。 室内暖房を始めて12時間たつと、切り忘れ防止のため自動で停止します。	便器洗浄が終了すると、もう一度室内暖房は作動を開始します。 もう一度スイッチを押してご使用ください。

作動しない・動かない…脱臭・節電・オートフレグランス

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
脱臭が作動しない	便座に座ると脱臭の作動音が聞こえますか。	着座センサーが検知しにくい状態になっていないか確認してください。 17ページ	着座センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。 10,17ページ 座り方、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくくなる場合があります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
		脱臭の設定が「切」になっている可能性があります。 脱臭の設定を「入」にしてください。 20ページ	
		【脱臭の作動音が】 【する場合】 脱臭フィルターが詰まっている可能性があります。 脱臭フィルターを掃除してください。 48ページ	
オートパワー脱臭が作動しない	便座から離れるとオートパワー脱臭が作動しますか。	作動しない場合、リモコンの「オートパワー脱臭」設定が「切」になっている可能性があります。 「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。 21ページ	
オートフレグランスが作動しない(A2・A3のみ)	脱臭が「切」になっていますか。	—	脱臭の設定を「入」にしてください。 20ページ
	フレグランスオイルシートは定期的に交換していますか。	フレグランスオイルの交換目安(約30日)を過ぎている可能性があります。	フレグランスオイルシートを交換してください。 22,23ページ
	便器の近くに立っていますか。 便器の前に約90秒以上立っていませんか。	オートフレグランスを「便座に座ってから開始」に設定している可能性があります。 便座に座らずに人体検知センサーが約90秒以上検知するとオートフレグランスを自動で停止します。	オートフレグランスを「便器に近づくと開始」に設定してください。 23ページ 便座に座るとオートフレグランスを作動します。
タイマー節電やおまかせ節電が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しましたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの現在時刻を設定 13ページ した後、タイマー節電もしくはおまかせ節電の設定をもう一度行ってください。 39~42ページ
スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)が作動しない	リモコンの を押すとリモコン表示部に「スーパーおまかせ」(「おまかせ」)表示がされていますか。	「おまかせ節電」設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。	「節電機能」を確認してください。 38ページ

冷たい・熱い…便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
便座が暖かくな らない(冷たい)	リモコンの表示部を確認してください。	便座の温度設定が「切」または低くなっていますか。	リモコンの で調節してください。 18ページ
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	【節電ランプが点灯している場合】 便座ランプが消灯している場合は便座ヒータを切って節電しています。	便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたかくなります。 タイマー節電機能は39ページ
		【節電ランプが点灯している場合】 便座ランプも点灯している場合は便座の温度を下げて節電しています。	便座に座ると一時的にあたかくなります。 おまかせ節電機能は41ページ
	1時間以上便座に座っていませんか。	着座センサーが1時間以上連続検知すると安全装置が働き、暖房便座のヒータを「切」にします。	便座から一度離れると自動で便座ヒータが入ります。
おしり・ビデ洗浄水が冷たい	吐水の初めだけ冷たいですか。	着座センサーの窓が汚れていませんか。	—
		リモコンの表示部を確認してください。	温水温度の設定が「切」または低くなっていますか。
温風乾燥温度が低い	リモコンの表示部を確認してください。	温水温度の設定が「切」または低くなっていますか。	リモコンの で調節してください。 19ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄水の勢いが弱い

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
洗浄水の勢いが弱い	リモコンの表示部を確認してください。	水勢の設定が弱くなっていますか。	リモコンの で調節してください。 16ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	—	給水フィルターを掃除してください。 51ページ
	止水栓が閉まっていますか。	—	止水栓とウォシュレット用止水栓を左に回して開いてください。 11,15ページ

勝手に作動する・勝手に止まる…おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
おしり・やわらか・ビデ洗浄や、温風乾燥を使用している途中で止まる	連続して使用していませんか。	おしり・やわらか・ビデは5分間、温風乾燥は10分間連続使用すると自動で停止します。	もう一度スイッチを押してご使用ください。
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	—	座っている途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてご使用ください。
ノズルから勝手に水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	着座センサーが働くと、お湯を出す準備のために数秒間水を出します。	便座に座っていないのにノズル付近から水が出る場合は、着座センサーが連続検知する状態になっている可能性があります。着座センサーに水滴や汚れが付着していると、着座センサーが連続検知する場合があります。汚れなどを取り除いてください。

勝手に作動する・勝手に止まる…おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥(つづき)			
現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
ノズルから勝手に水が出る	運転ランプが点滅していますか。	【点滅している場合】 「凍結予防」設定が「入」になっています。 56ページ	「凍結予防」設定が「入」の場合、5分間隔でノズル付近から水が出ます。凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を「切」にしてください。
	—	便座から立ち上がる時ノズルが少し出た状態で、ノズルの残水を抜きます。約30秒後にノズルは戻り、温風吹出口カバーが開閉します。	—

勝手に作動する・勝手に止まる…便ふた・便座の開閉

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
便ふたが勝手に開く	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「 入切 」と表示されますか。	【「 入切 」の場合】 リモコンの乾電池を交換すると、「オート開閉」の設定が「入」になることがあります。 28, 29ページ	オート開閉機能を「切」でお使いになりたい場合は、もう一度設定をやり直してください。
	—	太陽光が直接センサーに当たるとセンサーが誤検知する場合があります。	太陽光が当たらないようにしてください。
便ふたが勝手に開く	暖房器具を置いていませんか。	センサーの検知範囲内に暖房器具がある場合、熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。	人体検知センサーの範囲内に暖房器具を置かないでください。
	トイレのドアが開いていませんか。	トイレのドアが開いている場合に、トイレの前を通過する人を検知することがあります。	—
便ふたが勝手に閉まる	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「 入切 」と表示されますか。	【「 入切 」の場合】 「オート開閉」が「入」になっています。人体検知センサー-Bが検知しにくい状態になると、人がいるのに便ふたが開まる場合があります。 10, 17, 29ページ	人体検知センサー-Bに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付着していると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサー-Bに衣服がかからないようにしてお使いください。
便ふたと便座が同時に開く	便ふたと便座が同時に開く設定になっていませんか。	—	便ふたのみを開く設定にしてください。 28ページ

勝手に作動する・勝手に止まる…便器洗浄

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
勝手に便器洗浄する・オート洗浄のタイミングが早い	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「 入切 」と表示されますか。	【「 入切 」の場合】 着座センサーが検知しにくい状態になると、使用中に便器洗浄する場合があります。 17ページ	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてご使用ください。 着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付着していると、着座センサーが検知しなくなる場合があります。また、服の色、布地によっても検知しにくくなる場合があります。おおっているものや汚れを取り除いてください。 17ページ
	—	【「 入切 」の場合】 リモコンの乾電池を交換すると、「オート洗浄」の設定が「入」になる場合があります。	オート洗浄機能を「切」でお使いになりたい場合は、もう一度設定をやり直してください。 31, 32ページ
	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「 入切 」と表示されますか。	【「 入切 」の場合】 「オートプレ洗浄」の設定が「入」になっています。 33ページ	「オートプレ洗浄」機能が「入」の場合、便座に座るとすぐに便器に水を流します。「オートプレ洗浄」をやめる場合は「切」に設定してください。 33ページ

勝手に作動する・勝手に止まる…便器洗浄(つづき)			
現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
勝手に便器洗浄する・オート洗浄のタイミングが早い	運転ランプが点滅していますか。	【点滅している場合】 「凍結予防」設定が「入」になっています。 56ページ	「凍結予防」設定が「入」の場合、10分間隔で自動的に便器を洗浄します。凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を「切」にしてください。

その他の事象

現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
汚物がきれいに流れない	便器洗浄の水の勢いが弱くありませんか。	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を全開にしてください。 15ページ
		給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 51, 52ページ
便器洗浄の水の流れが弱い汚物が残ることがある	—	トイレ以外で水を使うと給水圧が低下します。	トイレ以外(お風呂の水栓など)の水の使用を止めてから、もう一度便器洗浄してください。
		便器に供給される水が少なくなっている可能性があります。	止水栓が全開になっていない場合があります。 止水栓を全開にしてください。 15ページ 給水フィルターが詰まっている場合があります。 給水フィルターを掃除してください。 51, 52ページ
便器洗浄の水の流れが弱い汚物が残ることがある	—	水道圧が低く、洗浄水量が少なくなっている可能性があります。	下記手順により洗浄水量をアップ(大6L小5L→大8L小6L)することにより、汚物の排出が改善されることがあります。 【切替手順】 ① ウォシュレット本体操作部の  スイッチを切にする。 →ウォシュレット本体表示部のランプが消灯します。 ② ウォシュレット本体操作部の  スイッチを10秒以上押し続けます。 →ビーツ音が鳴れば設定完了です。 ③ 設定後は  スイッチを「入」にしてください。 ※元に戻すときは同じ操作を行い、ピーツ音が鳴れば設定完了です。 モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。 67ページ
		他の器具(台所、バスなど)との同時使用で、便器に流れる洗浄水量が少なくなっている可能性があります。	—
配管接続部から水漏れている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	—	—
操作していないのにファンの回る音がある(A2・A3のみ)	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「 3H 」「 6H 」または「 9H 」とタイマー室暖の設定時間が表示されますか。	【「 入切 」の場合】 タイマー室内暖房機能が働いています。 タイマー室内暖房設定は34ページ	毎日その時間に自動で室内暖房が作動します。
	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「 入切 」と表示されますか。	【「 入切 」の場合】 室内暖房の冷込防止機能が働いています。 冷込防止設定は36ページ	室温が約5℃以下になると自動で室内暖房が作動します。
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒続きますか。	—	—
	水が流れる音がしますか。リモコンの  を押すとリモコン表示部に「 入切 」と表示されますか。	【「 入切 」の場合】 「オートプレ洗浄」の設定が「入」になっています。 33ページ	「オートプレ洗浄」機能が「入」の場合、便座に座るとすぐに便器に水を流します。「オートプレ洗浄」をやめるときは「切」に設定してください。
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	—	温風吹出口カバーを閉める音です。	—
	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。	オートパワー脱臭の作動音です。 オートパワー脱臭の設定は20ページ	—
やわらかライトが点灯しない	設定が「切」になっていませんか。	—	やわらかライトを「入」に設定してください。 25, 26ページ
温風吹出口カバーが閉じない	—	温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。	電源プラグを一度はずしてから差し込んでください。

? こんなのときは

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

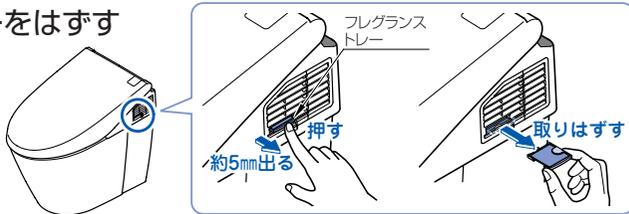
交換部品/別売品は70ページ

交換しよう!

1: 脱臭カートリッジをはずす

① フレグランストレーをはずす (A2・A3のみ)

※オイルが手につかないように注意してください。



② ウォシュレット本体右側のルーバーをはずす

※ドライバーでキズが付かないように注意してください。



③ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。

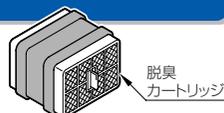


交換しよう!

2: 脱臭カートリッジを取り付ける

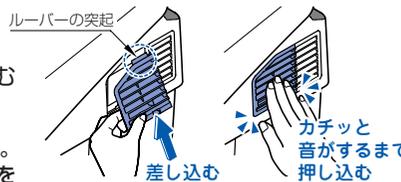
① 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

上記の逆の手順で取り付ける
※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。



② ルーバーを取り付ける

① ルーバーの突起をウォシュレット本体に差し込む
② 「カチッ」と音がするまでルーバーを押し込む
※ルーバーの下2カ所を押さえて取り付けてください。ルーバーがウォシュレット本体より出ていないことを確認してください。



③ フレグランストレーを取り付ける (A2・A3のみ)



アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな!?!とと思ったら」の項を確認してください。

● 保証書 (裏表紙に記載してあります)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

● 保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

● 補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後、ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

● 部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

● 保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

● 延長保証制度について [保証料3,000円(税込)] 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。

- 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
- 通常、ウォシュレット部1カ年・便器部2カ年の保証がウォシュレット部・便器部ともに5カ年になります。同梱の申込はがきに必要な事項を記入し、料金をお振込みください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外(事務所、店舗、病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)
修理受付センター
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02
受付: 年中無休/受付時間 8:00~19:00
訪問修理: 年中無休(一部地域を除く)/営業時間 9:00~18:00
※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は ☎ 0570-05-1010(有料)へ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ [TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合]

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
修理に使用した部品代です。

診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

項目		A1	A2	A3
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz		
定 格 消 費 電 力 (ヒータ付便器の場合)		1284W (1324W)	1379W (1419W)	
区 分※1		瞬間式		
年 間 消 費 電 力 量※2		133kWh/年(175kWh/年)※3		
電 源 コード長 さ		1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)		
便 器 洗 浄 水 量		大6L、小5L(男子小オート洗浄時は4.5L)		
給 水 方 式		水道直結式		
洗 浄 方 式		トルネード洗浄(サイホンゼット式)		
サ イ		エロンゲート		
機 能	流動方式	流動水量 40L/h		
	ヒータ付 便器方式	ヒータ容量 40W		
	安全装置	温度ヒューズ 電源コード長さ 1.1m(コンセント付)		
ウオ シユ レ ッ ト	吐水量	おしり洗浄 約0.27~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)		
	吐水温度	やわらか洗浄 約0.27~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)		
	ヒータ容量	ビデ洗浄 約0.29~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)		
	安全装置	温度調節範囲 約30~40℃ 1200W(瞬間式)		
機 能	温度調節範囲	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フオートスイッチ		
	温度調節範囲	約40~59℃ 0.30m³/min		
	ヒータ容量	350W		
機 能	安全装置	温度ヒューズ		
	表面温度	温度調節範囲 約28~36℃(おまかせ節電時約26℃・スーパ-おまかせ節電時切)		
	ヒータ容量	50W		
機 能	安全装置	温度ヒューズ		
	風量	O ₂ 脱臭		
	風量	標準モード:0.09m³/min パワーモード:0.16m³/min		
機 能	暖房能力	- 室温+約10℃(ただし温度調節:最高25℃)		
	風量	- 0.32m³/min		
	ヒータ容量	- 350W		
機 能	安全装置	- 温度ヒューズ		
	給水圧力	最低必要水圧:0.07MPa(20L/min流動時) 最高水圧:0.75MPa(静水圧)		
	給水温度	0~35℃		
周囲使用温度		0~40℃		
製品寸法		幅389mm、奥行665mm、高さ542mm		
製品質量		41.1kg (ウォシュレット部7.6kg、便器部33.5kg)	41.7kg (ウォシュレット部8.2kg、便器部33.5kg)	42.3kg (ウォシュレット部8.8kg、便器部33.5kg)

- ※1 省エネ法(2012年度基準)の区分
- ※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値
()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
- ※3 省エネ法(2012年度基準)達成率101%
- ※4 温風吹出口付近における当社測定点の温度
- ※この製品は日本国内専用製品です。

抗 菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)				
抗 菌 効 果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		抗菌剤の種類	便器部:無機系(酸化亜鉛など) ウォシュレット部:無機系(銀)
	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。		抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗 菌 加 工 部 位	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認		
	禁止事項	ウォシュレット部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。		
	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。		
抗 菌 加 工 部 位	便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位
	セフィオンテクト	便器部	ウォシュレット部	便器部 ウォシュレット部
		○	○	便器ボウル上面 暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン(スイッチ)

セット品番一覧

【一般品】

機種	仕 様			便器タイプ	総合 セット品番	ウォシュレット部 品番	便器部品番
	凍結予防方式	給水	排水				
A1	一般地 (流動方式兼用)	壁床共通	床	サイホンゼット式 防露便器	CES9683R	TCF9683R	CS966B
			壁	床上排水サイホンゼット式 防露便器	CES9683PR	TCF9683R	CS966BP
			床	リモデルサイホンゼット式 防露便器	CES9683MR	TCF9683R	CS966BM
	ヒータ付便器・ 水抜併用方式	床	床	リモデル(200mm対応) サイホンゼット式 防露便器	CES9683FR	TCF9683R	CS966BF
			床	サイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9683HR	TCF9683R	CS966BH
			床	リモデルサイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9683HMR	TCF9683R	CS966BHM
A2	一般地 (流動方式兼用)	壁床共通	床	サイホンゼット式 防露便器	CES9693R	TCF9693R	CS966B
			壁	床上排水サイホンゼット式 防露便器	CES9693PR	TCF9693R	CS966BP
			床	リモデルサイホンゼット式 防露便器	CES9693MR	TCF9693R	CS966BM
	ヒータ付便器・ 水抜併用方式	床	床	リモデル(200mm対応) サイホンゼット式 防露便器	CES9693FR	TCF9693R	CS966BF
			床	サイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9693HR	TCF9693R	CS966BH
			床	リモデルサイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9693HMR	TCF9693R	CS966BHM
A3	一般地 (流動方式兼用)	壁床共通	床	サイホンゼット式 防露便器	CES9693RY	TCF9693RY	CS966B
			壁	床上排水サイホンゼット式 防露便器	CES9693PRY	TCF9693RY	CS966BP
			床	リモデルサイホンゼット式 防露便器	CES9693MRY	TCF9693RY	CS966BM
	ヒータ付便器・ 水抜併用方式	床	床	リモデル(200mm対応) サイホンゼット式 防露便器	CES9693FRY	TCF9693RY	CS966BF
			床	サイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9693HRY	TCF9693RY	CS966BH
			床	リモデルサイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9693HMRY	TCF9693RY	CS966BHF
			床	リモデル(200mm対応) サイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9693HFRY	TCF9693RY	CS966BHF

【右給水品】

機種	仕 様			便器タイプ	総合 セット品番	ウォシュレット部 品番	便器部品番
	凍結予防方式	給水	排水				
A1	一般地 (流動方式兼用)	床	床	サイホンゼット式 防露便器	CES9683WR	TCF9683R	CS966BW
A2	一般地 (流動方式兼用)	床	床	サイホンゼット式 防露便器	CES9693WR	TCF9693R	CS966BW
A3	一般地 (流動方式兼用)	床	床	サイホンゼット式 防露便器	CES9693WRY	TCF9693RY	CS966BW

もっと知りたいのは

交換部品 / 別売品

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

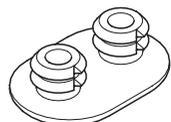
交換部品

● 給水フィルター



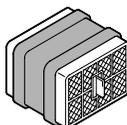
品番	66431
希望小売価格	¥700 (税込¥735)

● 便座クッション



品番	D42293
希望小売価格	¥30 (税込¥32)

● 脱臭カートリッジ



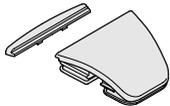
品番	TCA104-2R
希望小売価格	¥1,250 (税込¥1,313)

● 給水フィルター付水抜栓



品番	D43495ZR
希望小売価格	¥460 (税込¥483)

● 便ふたクッション



品番	D42192Z
希望小売価格	¥200 (税込¥210)

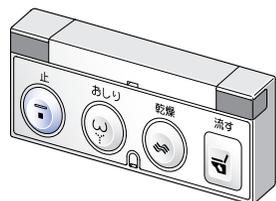
別売品

● らくらくリモコン

だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。

※標準リモコンとの併設が必要です。

品番	TCA53
希望小売価格	¥8,500 (税込¥8,925)
寸法	幅220mm 奥行25mm 高さ84mm

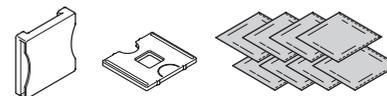


● フレグランスセット

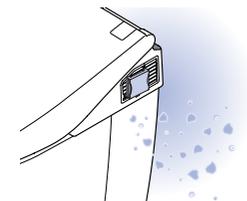
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

フレグランス後付けキット (A1用)

ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。



セット内容	ケース 1個 トレー 1個 フレグランスオイルシート 8枚
品番	野ばら...TCA167 真綿...TCA168 古都...TCA169 風鈴...TCA170 野ばら・真綿・古都・風鈴 (各2枚) ...TCA171
希望小売価格	¥1,800 (税込¥1,890)



フレグランス補充キット

フレグランスオイルシートの取替セットです。
必ず、専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



セット内容	トレー 各1個 (フレグランス後付けキット用・オートフレグランス機能付用) フレグランスオイルシート 8枚
品番	野ばら...TCA110R 真綿...TCA111R 古都...TCA112R 風鈴...TCA113R 野ばら・真綿・古都・風鈴 (各2枚) ...TCA114R
希望小売価格	¥1,800 (税込¥1,890)

● フレグランストレー

フレグランス後付けキット用 (A1用)

品番	D42318
希望小売価格	¥110 (税込¥116)

オートフレグランス機能付用 (A2・A3用)

品番	D42196
希望小売価格	¥110 (税込¥116)

商品のお問い合わせは
TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00~17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は... 093-951-2526 (有料) へ
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品/別売品のご購入は
TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は... 093-952-8682 (有料) へ

故障したままで使いつけ
づけないでください。

温水洗浄便座は 電気製品で 寿命があります

故障したままのご使用は、火災
や感電、室内浸水の原因になり
ます。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、
止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、
工事店またはメーカーのサービス会社へご
連絡ください。



定期的な点検をおすす
めします。

安心してご使用いただくため、定
期的な点検をおすすめします。ま
た、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便
座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機
能性、省エネルギー性能も向上しています。販売店、
工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないで
ください。故障や火災の原因になり
ます。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わない
でください。内部の電気部品や金属
を腐食させます。

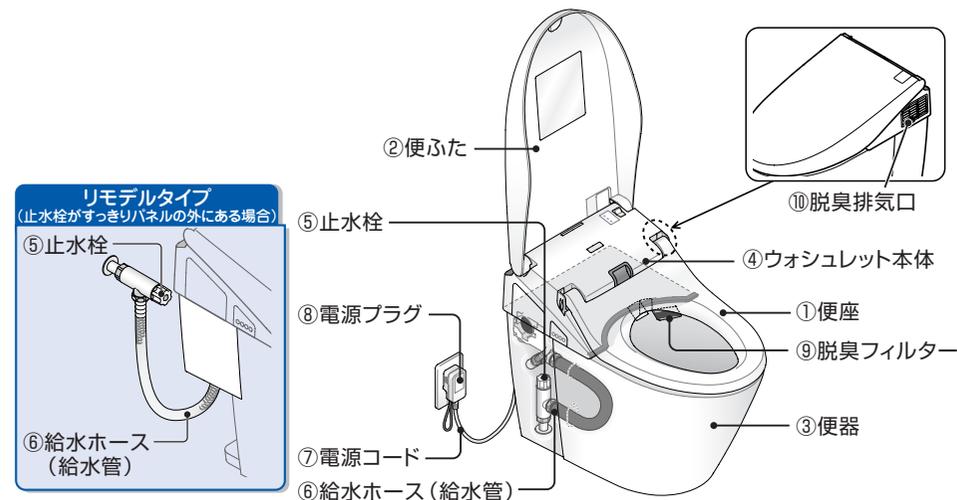
電源プラグのほこりは取り除いてくだ
さい。トラッキング現象で火災の原因
になります。

故障したままで使いつけずけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会 <http://www.sanitary-net.com> 0120-39-7718 後援 経済産業省

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。



点検項目	点検部位 (商品図を参照)	具体的事象 (危害情報など)	点検目安	実施日(年/月/日)
ひび割れ・欠け・ ガタツキ・変色が ありませんか?	便座・便ふた・便器 ウォシュレット本体	①② ケガ、火災、 ③④ 感電など	年1回以上	/ / / / / /
傷み・はさみ込み・ つぶれ・折れ曲がり ありませんか?	止水栓・ 給水ホース(給水管)・ 電源コード	⑤ 火災、感電、 ⑥ 水漏れなど	年1回以上	/ / / / / /
電源プラグに接触して いませんか?	給水ホース(給水管)	⑥ 火災、感電 など	年1回以上	/ / / / / /
異常に熱かったり 異常音・異臭が ありませんか?	便座・ ウォシュレット本体・ 電源コード・電源プラグ	① やけど、火災、 ④ 感電、水漏れ ⑦ など	年1回以上	/ / / / / /
正常に作動して いますか? (洗浄・脱臭・乾燥など)	便座・便ふた・ ウォシュレット本体	① ケガ、火災、 ② 水漏れなど	年1回以上	/ / / / / /
ほこり付着が ありませんか?	電源プラグ・ 脱臭フィルター・ 脱臭排気口	⑧ やけど、火災 ⑨ など	月1回	/ / / / / /
水漏れが ありませんか?	便器と床の間・ ウォシュレット本体・ 止水栓・ 給水ホース(給水管)	③ 感電、水漏れ ④ など	年1回以上	/ / / / / /

